

## 成果報告書

(公演・展覧会・研修用)

団体名称	東急株式会社
担当者連絡先	(担当部署) 沿線生活創造事業部 エンターテインメント事業推進グループ (氏 名) 飯島隆人 (電 話) 070-2653-8497 (F a x) -

## 1. 概 要

事業名	《契約件名》	高度映像配信プラットフォームを活用した多拠点映像配信環境の構築によるwithコロナ時代の新しい鑑賞環境サービスの提供
事業期間	令和 2年 11月 24日 ~ 令和 3年 3月 31日 (契約期間)	
	* 契約日から、事後の整理期間まで含んだ期間を記載。	
事業の必要性	分野における、新型コロナウイルスによる、環境・現状	<p>多くの文化芸術団体では入場料収入を主体に経営してきており、新型コロナウイルスの影響により公演機会や入場者数の減少が課題となっており、このままの状態では文化芸術団体の経営破綻が危惧され、更には我が国の文化芸術水準の低下が懸念される。</p> <p>一方で公演が実施される劇場、ホール等、各種施設においても同様の課題から施設の稼働率の低下や施設運営の採算の悪化が生じており、ホール数の減少や利用料のコスト増が懸念され、今後の文化芸術活動の発展に影響を及ぼすことが懸念される。</p> <p>このような背景のなか、文化芸術活動を持続させ収益力を強化することを目的に、文化施設、劇場、ホール、ホテル等、多拠点をネットワーク化し、高度映像配信プラットフォームによる高精細映像の配信による新しい鑑賞環境を構築する。</p>
	本事業実施にあたって活かせる団体の強み	<p>■ 公演/上映施設の運営および文化芸術団体のコーディネート 渋谷を中心に約20のイベントスペース、ホール、劇場を有しており、年間数百件の興行をコーディネートしている。 グループ事業での映画館運営も含め、演劇ジャンル、音楽ジャンル、メディア芸術ジャンル、大衆芸能ジャンル、伝統芸能ジャンル、映画・映像ジャンルそれぞれでのコーディネート実績があり、また実演の場と機会を提供してきている。</p>
	* 強みとして有している資源(情報、能力、経験、信頼、文化など)を記載	
事業のねらい、波及効果など(事業の趣旨)	<p>今後の文化芸術鑑賞は、密集を避けるため劇場・ホールの入場者が制限され、文化芸術団体の収益力の低下を招いている。</p> <p>施設事業者が下記の取組みを実践(サービス化)することで、文化芸術団体の公演企画・運営に関する負担を軽減し、withコロナ(三密回避、入場者管理等)に対応した公演機会の拡大、多拠点配信による文化芸術団体の収益力の強化に貢献する。</p> <p>今年度のこの取組みの成果や費用対効果、改善点等を検証し、文化芸術団体と施設事業が連携したリファレンスモデルとして広く発信することで、持続的な文化芸術活動の発展に貢献する。</p>	
	* 本事業で目指すこと、試みること(目的・ねらい)を記載。定性的なねらいや波及効果に加え、できる限り定量的な目標値も記載。	

2. 公演・展覧会・研修について

公演・展覧会・研修名	高度映像配信プラットフォームを活用した多拠点映像配信環境の構築によるwithコロナ時代の新しい鑑賞環境サービスの提供		
公演・展示・研修 研修期間	令和 3年 1月 23日 ~ 令和 3年 3月 8日 公演のみ記載→《ステージ数》 71ステージ		
実施場所	渋谷ストリーム ホール (所在市町村：東京都渋谷区) 渋谷ヒカリエ ヒカリエホールA (所在市町村：東京都渋谷区) 渋谷ヒカリエ ヒカリエホールB (所在市町村：東京都渋谷区) 渋谷キャスト スペース (所在市町村：東京都渋谷区) iTSCOM STUDIO & HALL 二子玉川ライズ (所在市町村：東京都世田谷区) ※上記ステージ数は、会場実演、別会場でのライブ配信、アーカイブ配信、オンライン配信、全てを含めた数 (所在市町村： ) (所在市町村： ) (所在市町村： ) *不足する場合は、行を追加すること		
入場者合計 ・ 受講者合計	2865人	平均入場率 (%) ※展覧会・研修は斜線を引くこと	34% (2865/8314)
チケット料金 ・ 受講料	各企画によって異なるため各企画の成果報告書をご覧ください		

公演  
・  
展示  
・  
研修概要

【提案事業：演劇】

■イベント名/団体

・Play a Life/TipTap

■実演

・公演日：令和3年1月23日～25日

・会場：渋谷ヒカリエホールA口

・出演者：中井智彦/仙名彩世/黒沢ともよ、田村良太/井上希美/飯塚萌木、田中和音、石貝梨華

・料金：6,000～6,500円

■ライブ配信

・公演日：令和3年1月23日～25日

・会場：iTSCOM STUDIO & HALL 二子玉川ライズ

・出演者：田村良太/井上希美/飯塚萌木、田中和音、石貝梨華

・料金：2,000円

■収録再配信

・公演日：令和3年2月5日～9日

・会場：iTSCOM STUDIO & HALL 二子玉川ライズ

・出演者：中井智彦/仙名彩世/黒沢ともよ、田中和音、石貝梨華

・料金：2,000円

■リモート鑑賞

・公演日：令和3年1月24日口

・出演者：中井智彦/仙名彩世/黒沢ともよ、田村良太/井上希美/飯塚萌木、田中和音、石貝梨華

・料金：2,500円

■チケット(販売期間)

・実演向けチケットサービス(令和2年12月24日～令和3年1月25日)

・ライブ配信向けチケットサービス(令和3年1月14日～25日)

・収録映像配信向けチケットサービス(令和3年1月14日～2月9日)

・リモート鑑賞向けチケットサービス(令和3年1月14日～1月24日)

【公募事業：メディア芸術】

■イベント名/団体

・Secret of the Night Atelier/株式会社Z

■実演

・公演日：令和3年1月28日～29日

・会場：渋谷ストリームホール

・出演者：柴田義之(舞台俳優)、和代人平(光絵)、板津由佳(エアリアルティシュー/フープ)、中村愛由子(エアリアルフープ)、Asa KUBIAK(ダンス)、七澤菜波(書家)

・料金：2,000円/3,800円

■ライブ配信

・公演日：令和3年1月28日～29日

・会場：iTSCOM STUDIO & HALL 二子玉川ライズ

・出演者：柴田義之(舞台俳優)、和代人平(光絵)、板津由佳(エアリアルティシュー/フープ)、中村愛由子(エアリアルフープ)、Asa KUBIAK(ダンス)、七澤菜波(書家)

・料金：500円

■収録再配信

・公演日：令和3年2月11日～13日

・会場：渋谷ストリームホール

・出演者：柴田義之(舞台俳優)、和代人平(光絵)、板津由佳(エアリアルティシュー/フープ)、中村愛由子(エアリアルフープ)、Asa KUBIAK(ダンス)、七澤菜波(書家)

・料金：500円

■リモート鑑賞

・公演日：令和3年1月28日～29日の1日

・出演者：柴田義之(舞台俳優)、和代人平(光絵)、板津由佳(エアリアルティシュー/フープ)、中村愛由子(エアリアルフープ)、Asa KUBIAK(ダンス)、七澤菜波(書家)

・料金：500円

■チケット(販売期間)

・実演会場向けチケットサービス(令和3年1月18日～1月29日)

・ライブ配信向けチケットサービス(令和3年1月18日～1月29日)

・収録映像配信向けチケットサービス(令和3年1月18日～2月13日)口

・リモート鑑賞向けチケットサービス(令和3年1月18日～1月29日)

【公募事業：音楽】

■イベント名/団体

・NANO MUTEK JP 2021/一般社団法人 MUTEK Japan

■実演

・公演日：令和3年2月6日～9日

・会場：渋谷ストリームホール

・出演者：イノヤマランド、Daito Manabe+Satoshi Horii/Intercity-Express、角銅真実、藤||||||||||田

・料金：2,000円

■ライブ配信

・公演日：令和3年2月6日～9日

・会場：渋谷ヒカリエホールA

・出演者：イノヤマランド、Daito Manabe+Satoshi Horii/Intercity-Express、角銅真実、藤||||||||||田

・料金：1,000円

■収録再配信

・公演日：令和3年2月23日～26日

・会場：渋谷ストリームホール

・出演者：イノヤマランド、Daito Manabe+Satoshi Horii/Intercity-Express、角銅真実、藤||||||||||田

・料金：1,000円

■リモート鑑賞

・公演日：令和3年2月8日

・出演者：角銅真実

・料金：500円

■チケット(販売期間)

・実演会場向けチケットサービス(令和3年1月26日～2月9日)

- ・ライブ配信向けチケットサービス(令和3年1月26日～2月13日)
- ・収録映像配信向けチケットサービス(令和3年1月26日～2月26日)
- ・リモート鑑賞向けチケットサービス(令和3年1月26日～2月12日)

【公募事業：演劇】

- イベント名/団体
- ・舞台 魔女の夜/株式会社ブラグマックス&エンタテインメント

■実演

- ・公演日：令和3年2月8日～13日
- ・会場：渋谷キャスト スペース
- ・出演者：鈴木杏、入山杏奈 (AKB48)
- ・料金：3,800円

■ライブ配信

- ・公演日：令和3年2月8日～13日
- ・会場：渋谷ヒカリエホールB
- ・出演者：鈴木杏、入山杏奈 (AKB48)
- ・料金：1,800円

■収録再配信

- ・公演日：令和3年3月5日～8日
- ・会場：渋谷ヒカリエホールB
- ・出演者：鈴木杏、入山杏奈 (AKB48)
- ・料金：1,800円

■リモート鑑賞

- ・公演日：令和3年2月13日
- ・出演者：鈴木杏、入山杏奈 (AKB48)
- ・料金：1,000円

■チケット(販売期間)

- ・実演会場向けチケットサービス(令和3年1月29日～2月13日)
- ・ライブ配信向けチケットサービス(令和3年1月29日～2月13日)
- ・収録映像配信向けチケットサービス(令和3年1月29日～3月8日)
- ・リモート鑑賞向けチケットサービス(令和3年1月29日～2月13日)

【公募事業：大衆芸能】

- イベント名/団体
- ・HARA 体感型マジック『CONNECTーコネクター』/株式会社アミューズ

■実演

- ・公演日：令和3年2月19日～22日
- ・会場：渋谷キャスト スペース
- ・出演者：イリュージョニスト 原
- ・料金：3,000円

■ライブ配信

- ・公演日：令和3年2月19日～22日
- ・会場：渋谷ヒカリエホールA
- ・出演者：イリュージョニスト 原
- ・料金：1,000円

■収録再配信

- ・公演日：令和3年3月8日～11日
- ・会場：渋谷キャスト スペース
- ・出演者：イリュージョニスト 原
- ・料金：500円

■リモート鑑賞

- ・公演日：令和3年2月22日
- ・出演者：イリュージョニスト 原
- ・料金：500円

■チケット(販売期間)

- ・実演会場向けチケットサービス(令和3年2月3日～2月22日)
- ・ライブ配信向けチケットサービス(令和3年2月3日～2月22日)
- ・収録映像配信向けチケットサービス(令和3年2月3日～3月11日)
- ・リモート鑑賞向けチケットサービス(令和3年2月3日～2月22日)

実施にあたっての  
協力機関・団体等

- 技術協力：富士通株式会社  
他

\* 共催者等の具体的な役割を記載。

3. 事業の成果

<p>事業の成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4K高精細映像やリアル会場での配信により、新たな鑑賞環境を提供することができた ⇒イベント自体が減少している中、リアル会場での開催、遠方や自宅を出られない方々への配信を行い、エンターテインメントの持続に貢献することができた ⇒当社や富士通株式会社の技術によって、文化芸術団体に対し運営負担の軽減や、場の提供ができた</li> <li>・拠点間ネットワークにより各会場を組合せて活用することで、ジャンルと会場&amp;会場組合せの相性を把握することができた。</li> <li>・4K映像基礎認知の向上 ⇒ 収益力強化観点で関係各所に訴求できた</li> <li>・新しい鑑賞環境拡大継続のための技術施策の着想を進めるきっかけとなった (パノラマ映像、マルチアングル映像 等)</li> <li>・会場配信による新たな楽しみの提案 4K映像編集の大画面放映、配信会場独自の演出、インタラクティブな取組 etc ⇒「リアル」「配信」に加え、「臨場感のある配信」というカテゴリを新規開拓。 この拡張性に大いなる可能性を見出した。また、収益性向上についても可能性を感じられた。</li> </ul> <p>*目的（ねらい）の達成状況（どのように達成できたか）を記載。</p>
<p>事業における工夫</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下記4パターンのイベントを提供することで、コロナ禍におけるエンターテインメントの選択肢を示し、お客様個々の考え方に合わせて楽しめるように展開。 ①リアル実演・・・リアル会場での文化芸術公演の実施 ②多拠点ライブ配信サービス・・・リアル会場公演を4K機器で撮影し他会場で同時に上映するサービス ③多拠点アーカイブ配信サービス・・・リアル会場公演を収録した映像を編集し、後日さまざまな会場で繰り返し再生上映するサービス ④リモート視聴サービス・・・リアル会場公演を4K機器で撮影し自宅等でスマートフォン、パソコンから視聴できるサービス</li> <li>・会場スタッフとも連携し、実際のイベントの様子や日報などを通じて現場のリアルな温度感や課題を汲み取るように配慮した。また、毎週関係各所を集め定例会議を実施し迅速に課題解決ができる体制を整えた。</li> </ul> <p>*「目的（ねらい）を達成するための要素」を実演するために工夫したことを記載。</p>
<p>事業の課題</p>	<p>&lt;今後の課題&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・映像の見せ方・編集に試行錯誤、さらに工夫余地あり ⇒ジャンルによって4K映像との親和性が異なるため、4Kである必要性を示すことが重要 ⇒暗闇での演出は4Kであっても認識しづらく、さらなる技術向上や演出面での改善が必要</li> <li>・会場での配信は大画面での4K映像がストロングポイントではあるが、自宅で楽しめるリモート配信（2K）の需要を上回るためには、会場での映像以外の面での展開（さらなる付加価値）が必須であることを痛感した。会場に来ることでは味わえない演出や展示、購入特典などを考える必要がある。</li> </ul> <p>*本事業を実施した結果として、実現できなかったこと等の課題を記載。</p>
<p>感想・評判</p>	<p>コロナ禍で衰退していたイベント業界で71ステージ（オンライン配信等も含む）を実施できたことは文化芸術団体、会場、お客様にとってもWinWinの結果をもたらした。 高度映像配信の可能性や課題点を明らかにしたことは、今後のエンターテインメントやテクノロジーの進化に貢献できたと感じている。 「技術を駆使しつつ、会場の特性とうまく融合させる。その結果お客様の需要に応えられているか。」ということが高度映像配信にとってはかなり重要であると感じた。 当社人材も「配信事業」というものの知見を深めることができた。これは今後の会場運営などにも役立てることができるため、非常に意味のある経験となった。</p>

## 成果報告書

(公演・展覧会・研修用)

団体名称	TipTap
担当者連絡先	(担当部署) (氏 名) 上田麻衣子 (電 話) 090-4219-5552 (F a x) -

## 1. 概 要

事業名	《契約件名》	高度映像配信プラットフォームを活用した多拠点映像配信環境の構築によるwithコロナ時代の新しい鑑賞環境サービスの提供
事業期間	令和 2年 12月 28日 ~ 令和 3年 3月 20日	
事業の必要性	分野における、新型コロナウイルスによる、環境・現状	<p>ぴあ総研が2020年10月25日時点で試算した2020年のライブ・エンタテインメント市場規模（試算値）の内、ミュージカル、演劇、バレエ／ダンスなどのステージ市場は592億円と推計され、前年（2019年）2,058億円のわずか29%と大幅な縮小を余儀なくされている。新型コロナウイルスの影響で2019年まで好調に推移してきたライブ・エンタテインメント市場は前年の約8割が消失するとみられる。</p> <p>このような演劇業界の中、劇場の収容率、感染症対策により集客が減り収入が減ってしまったため、制作費が圧迫されクオリティの維持が難しく公演自体を企画することが困難になった。配信などでの補填を前提に今後は企画を立てることになるが、配信は劇場公演とは異なり、直前までチケット予約数が伸びず、予算の目処が立たないという点で毎回苦しさを感じており、配信チケットの販売の方法は今後工夫していきたいところだった。また感染症対策として、消毒、PCR検査の実施などこれまでよりも経費が嵩んでしまうので極力稽古時間を短くするなどリスクを減らして制作せざるを得ない。</p> <p><small>* 報道や客観的データをもとに記載</small></p>
	本事業実施にあたって活かせる団体の強み	<p>演劇 ミュージカル『Play a Life』は、2015年に初演され、東京だけでなく、青森、福岡、静岡など地方公演も含め再演を重ねているTipTapオリジナル作品。上演時間約80分という短い作品ながら、いまを生きる人々に届けたい思いが存分に込められた作品のため、2020年の自粛期間中には過去の映像を無料で配信した実績を持つ。</p> <p><b>【過去実績】</b> 「Flag of Pirates」を旗揚げ公演として実施。「墨田座歌舞絵巻」、「Dish of Life」、「Oh my お葬式!」、「タカダツカ狂想曲」、「ゴン・ヴァルジャン」などのオリジナルミュージカルを上演。その後2010年よりプロデュース形式に移行し「宇宙ダイヤモンド」、「Count Down My Life」、「Second of Life」、「Play a Life」、「Suicide Party」、「フリーダ・カーロ」、「夜明けを待ちながら」などを上演。</p> <p><b>【受賞歴】</b> 2013年8月ニューヨーク国際フリンジフェスティバル アンサンブル賞</p> <p><small>* 強みとして有している資源(情報、能力、経験、信頼、文化など)に記載</small></p>
事業のねらい、波及効果など (事業の趣旨)	<p>コロナ禍において劇場に多数の観客を動員することが難しくなったため、配信を利用し実演の劇場だけではなく、様々な視聴・鑑賞方法でお客様に演劇の素晴らしさを感じていただく方法を試したいため。また配信でも演劇の本質が伝えられる撮影・配信方法を探るため。</p> <p>目標チケット販売数：1,991枚（全公演計）</p> <p><small>* 本事業で目指すこと、試みること（目的・ねらい）を記載。定性的なねらいや波及効果に加え、できる限り定量的な目標値も記載。</small></p>	

2. 公演・展覧会・研修について

公演・展覧会・研修名	ミュージカル『Play a Life』																																																																																												
公演・展示・研修期間	令和 3年 1月 23日 ~ 令和 3年 2月 9日 公演のみ記載→《ステージ数》 <span style="float:right">ステージ</span>																																																																																												
実施場所	ヒカリエホール ホールA (実演会場) ×3公演 (所在市町村: 渋谷区) iTSCOM STUDIO & HALL 二子玉川ライズ (ライブ配信会場) ×3公演 (所在市町村: 世田谷区) iTSCOM STUDIO & HALL 二子玉川ライズ (アーカイブ配信会場) ×5公演 (所在市町村: 世田谷区) PC, スマートフォン, タブレット等 (リモートライブ配信) ×1公演 (所在市町村: ) (所在市町村: ) (所在市町村: ) (所在市町村: ) (所在市町村: ) *不足する場合は、行を追加すること																																																																																												
入場者合計・受講者合計	1,157人	平均入場率 (%) ※展覧会・研修は斜線を引くこと	約58% (1,157/1,991)																																																																																										
チケット料金・受講料	実演会場: 6,000円、6,500円 (税込) ライブ配信会場: 2,000円 リモート配信: 2,500円 (税込) アーカイブ配信: 2,000円 (税込)																																																																																												
公演・展示・研修概要	<p>演劇 ミュージカル『Play a Life』は、2015年に初演され、東京だけでなく、青森、福岡、静岡など地方公演も含め再演を重ねているTipTapオリジナル作品。上演時間約80分という短い作品ながら、いまを生きる人々に届けたい思いが存分に込められた作品のため、2020年の自粛期間中には過去の映像を無料で配信した。本企画では、リモート配信、ライブ配信、アーカイブ配信など映像鑑賞も目的とするため、昨年の配信で好評頂いた今作を選び上演した。</p> <p>2021年 ミュージカル『Play a Life』 作・演出 上田一豪 / 作曲 小澤時史                  出演 白猫チーム 中井智彦 仙名彩世 黒沢ともよ / 黒猫チーム 田村良太 井上希美 飯塚萌木</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="4">&lt;実演&gt;ヒカリエホール ホールA</th> <th colspan="4">&lt;ライブ配信&gt;iTSCOM STUDIO &amp; HALL 二子玉川ライズ</th> <th colspan="2">リモート配信</th> </tr> <tr> <th>1月</th> <th>23日(土)</th> <th>24日(日)</th> <th>25日(月)</th> <th>1月</th> <th>23日(土)</th> <th>24日(日)</th> <th>25日(月)</th> <th>黒猫チーム</th> <th>1月24日(日)15:00</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>15:00</td> <td>白猫チーム</td> <td>黒猫チーム</td> <td>白猫チーム</td> <td>15:00</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>白猫チーム</td> <td>1月24日(日)18:30</td> </tr> <tr> <td>18:30</td> <td>黒猫チーム</td> <td>白猫チーム</td> <td>黒猫チーム</td> <td>18:30</td> <td>★</td> <td></td> <td>★</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4">センターブロック指定席 6500円/サイドブロック指定席 6000円</td> <td colspan="4">全席自由席 2000円(黒猫チームのみ)</td> <td colspan="2">2500円(各チーム250アカウント)</td> </tr> <tr> <th colspan="4">&lt;収録映像配信先&gt;iTSCOM STUDIO &amp; HALL 二子玉川ライズ</th> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <th>2月</th> <th>5日</th> <th>6日</th> <th>7日</th> <th>8日</th> <th>9日</th> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>17:00</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>★</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>18:00</td> <td>★</td> <td>★</td> <td>★</td> <td>★</td> <td></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table> <p>*公演・展示・研修概要、上演作品のあらすじ等を記載。</p>			<実演>ヒカリエホール ホールA				<ライブ配信>iTSCOM STUDIO & HALL 二子玉川ライズ				リモート配信		1月	23日(土)	24日(日)	25日(月)	1月	23日(土)	24日(日)	25日(月)	黒猫チーム	1月24日(日)15:00	15:00	白猫チーム	黒猫チーム	白猫チーム	15:00				白猫チーム	1月24日(日)18:30	18:30	黒猫チーム	白猫チーム	黒猫チーム	18:30	★		★			センターブロック指定席 6500円/サイドブロック指定席 6000円				全席自由席 2000円(黒猫チームのみ)				2500円(各チーム250アカウント)		<収録映像配信先>iTSCOM STUDIO & HALL 二子玉川ライズ										2月	5日	6日	7日	8日	9日					17:00					★					18:00	★	★	★	★					
<実演>ヒカリエホール ホールA				<ライブ配信>iTSCOM STUDIO & HALL 二子玉川ライズ				リモート配信																																																																																					
1月	23日(土)	24日(日)	25日(月)	1月	23日(土)	24日(日)	25日(月)	黒猫チーム	1月24日(日)15:00																																																																																				
15:00	白猫チーム	黒猫チーム	白猫チーム	15:00				白猫チーム	1月24日(日)18:30																																																																																				
18:30	黒猫チーム	白猫チーム	黒猫チーム	18:30	★		★																																																																																						
センターブロック指定席 6500円/サイドブロック指定席 6000円				全席自由席 2000円(黒猫チームのみ)				2500円(各チーム250アカウント)																																																																																					
<収録映像配信先>iTSCOM STUDIO & HALL 二子玉川ライズ																																																																																													
2月	5日	6日	7日	8日	9日																																																																																								
17:00					★																																																																																								
18:00	★	★	★	★																																																																																									
主な出演者・展示作家・講師	作・演出 上田一豪 / 作曲 小澤時史 出演 白猫チーム 中井智彦 仙名彩世 黒沢ともよ / 黒猫チーム 田村良太 井上希美 飯塚萌木 美術: 柴田麻衣子 照明: 岩下由治 音響: 高橋秀雄 (Entr'acte Inc.) 舞台監督: 上田光成 (ニケステージワークス) 演出助手: 中本吉成 演出部: 高瀬雄史 角田萌夏 美術製作: 三井優子 スチール撮影: 友澤綾乃 Web: 相澤祥子 制作: 水流あかね プロデューサー: 柴田麻衣子																																																																																												
スタッフ	計 30名																																																																																												
実施にあたっての協力機関・団体等	■舞台監督: (有)ニケステージワークス ■照明: 榊ルポ ■音響: Entr'acte Inc. 他 *共催者等の具体的な役割を記載。																																																																																												

### 3. 事業の成果

事業の成果	<p>私たちの様に小劇場ベースで興行を行う団体にとって、客席数に制限が設けられることは死活問題となる。100%の客席でも収益を出すのが難しいのが現実なので客席が減ってしまうと実演のチケット収入だけでは興行が成り立たない。今回は実演の他に何行ったりリモート配信で多くのお客様にご視聴いただいた。事業の一環としてチケット代金を安価に設定したが、ご視聴頂いたお客様の声を参考にしてアーカイブ機能などを併用すればチケット料金を高く設定することも可能だと考えられる。実演だけでなくリモート配信をセットにした興行によって減少したチケット収入を補填できる可能性を感じた。</p> <p>また、アーカイブ配信技術を利用し配信プラットフォームなどを構築できれば作品を簡単にお客様に届けることができるので演劇作品のサブスクリプションなどの可能性も感じた。また、別会場での大画面上映は私たちにとって初めての試みであった。舞台の映像であっても、人が集まった会場で空間、時間を共有するというのはリモート配信とは全く違った鑑賞体験になるということを身を以て感じる事ができた。また演劇業界では馴染みのない形態だが、音響などをさらに工夫することができれば演劇の新しい魅力をもった届け方として可能性を感じた。</p> <p><small>*目的（ねらい）の達成状況（どのように達成できたか）を記載。</small></p>
事業における工夫	<p>4K高解像度配信を生かしお客様に劇場空間を疑似体験して頂くため、当初は出演者を等身大に投影して劇場空間をそのまま再現することであたかも劇場にいるような感覚をお客様に体験して頂ける仕様を目指したが、今回はリモート配信とライブ配信上映の映像を同一の物にする必要があるとのことで、出演者が等身大に投影される方式を取らず、ある程度カットを割った上でお客様により作品を臨場感を保ったままお届けする方法を模索した。繊細な照明変化や暗がりでの表情の細かな変化など、通常の映像収録では捉えることが難しい部分を妥協せずにお届けできた。カット割もなるべく作品を損なわないよう、また鑑賞される方にストレスを与えないよう、あたかも劇場に自分がいるかのようにご覧になって頂く工夫をした。</p> <p><small>*「目的（ねらい）を達成するための要素」を実演するために工夫したことを記載。</small></p>
事業の課題	<p>＜今後の課題＞</p> <p>私たちは劇団ではあるが制作・プロデュースの柴田、作・演出の上田の二人で活動してきた。今年になって劇団員が三人入団したが、このコロナ禍で作品の制作、上演にこれまで以上に多大な労力が必要になり、マンパワー不足を感じていた。また公演中止が相次ぐ中、コロナ禍で企画を立て進行することに自分達だけでは高すぎるリスクを感じている。今回のように主催から予算を預かり制作するという事はリスクが減るため、その分作品作りに集中できる有り難さ、また様々な業種の方と作品作りに取り組むことで自分達ではできないことに挑戦することができ、また届けられるお客様の広がりも感じる事ができた。その一方で、自分達だけで作る際とは違い、どこまで拘り抜けるかということには課題が残った。例えば舞台を映像作品にするということは今後自分達の活動でも多くの場面で必要になってくるかと思うものの、各セクションとの役割分担、イメージの共有などをどこまでできるか。この辺のバランスは今後も試行錯誤が続くと思われる。</p> <p>＜その他の課題＞</p> <p><small>*本事業を実施した結果として、実現できなかったこと等の課題を記載。</small></p>
感想・評判	<p>＜主催者のこえ＞ 抜粋</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・舞台を踏み鳴らす音、拍手の量、クスクス笑いがライブ感を増す。このあたりライブ配信上映でも拾えると、リアルタイム感が増すのかと。</li> <li>・4Kの映像美、カメラワークによる制作サイドの演出の強調やストーリーの意図など、お客様に効果的に伝えることができたと思う。</li> <li>・配信会場への集客は、事前告知などで、4K配信の優位性、作品の配信における特徴や魅力を伝えることで、チケット購入喚起を図る必要があった。</li> <li>・360° サラウンドでの音響体験が4Kの映像美に重なるとより臨場感やライブ配信会場ならではの演出が可能なのではと感じた。</li> </ul> <p>＜協力機関・関係団体等の声＞ 抜粋</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍の緊急事態宣言下でも実施していただいたのは演劇業界にとって大きな力になった</li> <li>・会場が駅直結でアクセスしやすく、綺麗なため好感を持った。さらに舞台美術が秀逸で、会場の雰囲気作りで気分が高揚した。映画のポスターも内容とリンクしていて良かった</li> <li>・チケットの当日券販売がやりやすいシステムだと良かった。リモート配信のシステムが簡易だったため、アーカイブ配信など一般的に広がりを見せている方法がとれなかったのは残念。この出演者の公演はこの時だけのためDVD販売などできると良かった。</li> </ul> <p>＜お客様の声＞ 抜粋</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安価な金額設定で、満足</li> <li>・臨場感があり、カメラワークが良かった</li> <li>・舞台美術が展示され雰囲気良かった</li> <li>・地方に居住している為、リモートライブ配信のスタイルはありがたい</li> <li>・アーカイブ配信がない為、ライブ配信で映像や音声乱了るところを見返すことができなく、残念</li> <li>・映像が乱れた、音声がズレていた</li> </ul>

### 4. 実施後の効果

実施後の効果	<p>多様な上演形態で作品を観劇できたことで、普段劇場に足を運ばない方にも作品を届けることができました。配信映像のクオリティにも評価を頂き、映像を通して作品を届ける事に抵抗感が減りました。これまで「劇場」での上演に拘ってきましたが、今回のようにイベントホールの空間を利用して新しい上演形態・演出の工夫を試す事ができ、お客様にもご好評を頂いたので作品の見せ方や空間作りにもまだまだブラッシュアップの余地を発見しました。次はホールを使ったライブの企画、年末には配信を念頭に劇場公演を予定しております。</p> <p><small>事業の実施効果を計るため、成果・課題をうけて、今後の活動への活かし方や具体的に予定されている活動があれば記載してください。</small></p>
--------	--



# 【提案事業】 TipTap ミュージカル『Play a Life』

## ■ HP



## ■ プレスリリース

2021年1月上演  
TipTapオリジナルミュージカル『Play a Life』公演





作・演出 上田一孝 作曲 小澤時史  
出演  
白猫チーム 中井智彦 佐名彰世 黒沢ともよ  
黒猫チーム 田村真太 井上希典 飯塚瑞木  
演奏 Key 田中和音 Vc 石貝梨華

あらすじ（上演時間80分）

高校の教育実習で担当教員に好きな映画を尋ねられて、ロビン・ウィリアムズの『今を生きて』と答える教育実習生。彼女の答えは担当指導教員に普を思い出させた。ロビン・ウィリアムズのファンであった二人は、ロビンがアカデミー賞にノミネートされた時にロビンの映画特撮をしていたる劇団で出会い、恋をして、夫婦になった。彼女は映画に憧れて教師に、彼は俳優を志した。いつの間にか妻は教師を辞めて、彼は高校の非常勤講師を務めるようになっていた。そして二人の生活の間には1匹の猫。D.J.マンから教育実習生の妻が小学校の教師だった事を知り、何故夫婦の生活を営んだのか？妻が教師を辞めた理由は？夫が教師になった理由は？『今を生きて』というテーマが物語の結末を導き出していく。

■ 上演会場 ヒカリエホール ホール A（渋谷ヒカリエ9F）

23日(土)	24日(日)	25日(月)	■ チケット
15:00 白猫	15:00 黒猫★	15:00 白猫	センターブロック指定席 6,500円 サイドブロック指定席 6,000円
18:30 黒猫	18:30 白猫☆	18:30 黒猫	

■ リモート配信

★1月24日(日)15:00 黒猫チーム      ■ チケット 2,500円（販売制限数 各回 250アカウント）  
☆1月24日(日)18:30 白猫チーム

■ 上映会場 ITSCOM STUDIO & HALL 二子玉川ライズ

ライブ配信上映	アーカイブ上映
<p>黒猫チーム回を上演会場と同時上映 1月23日(土)18:30/24日(日)15:00★/25日(月)18:30 ※特典映像 タイムラプス実演会場仕込映像 ■ チケット 全席自由席 2,000円</p>	<p>白猫チーム回をアーカイブ上映 2月5日(金)~2月8日(月)18:00/2月9日(火)17:00 ※特典映像 タイムラプス実演会場仕込映像 ■ チケット 全席自由 2,000円</p>

各種チケット 一般販売 [1月12日(火)19:00] 開始 ※各会場客席50%で販売致します。

■ スタッフ

作・演出 上田一孝/作曲 小澤時史/美術 森田麻衣子/照明 岩下由治/音響 高橋秀雄 (Entrade Inc.)/舞台監督 上田光成 (ニクステージワークス)  
演出助手 中本吉成/演出部 高瀬誠史 向田朝夏/美術製作 三井優子/ライブ配信会場舞台監督 赤坂有紀子/ライブ配信会場制作 藤岡陽子  
スチール撮影 友澤純乃/Web 稲澤祥子/制作 水沢あかね/プロデューサー 梶田麻衣子

📌 文化庁委託事業「文化芸術取組強化事業」

主催：文化庁 東急株式会社 シアターワークス ショップ 制作：TipTap 技術協力：富士通株式会社

お問い合わせ先 TipTap HP [www.tiptap.jp](http://www.tiptap.jp) / Twitter [gakidan\\_TipTap](https://twitter.com/gakidan_TipTap) / Mail [tiptap0153@gmail.com](mailto:tiptap0153@gmail.com)

■ TipTap

前身は2006年早稲田大学ミュージカル研究会OB・OGを中心に結成された劇団。2010年からプロデュース形式をとっている。ニューヨークでの上演を目指し2011年10月ワークショップ公演として初演されたオリジナル作品『Count Down My Life』は、日本での再演を重ね、2013年8月ニューヨーク国際フリンジフェスティバルに海外初演作品としてニューヨーク・バズ@40で上演を果たした。オリジナル作品『Play a Life』は2018年に青春、英仏、韓国で上演するなど、地方での公演も行っている。【受賞歴：2013年8月『Count Down My Life』ニューヨーク国際フリンジフェスティバル「ファンタジック賞」】

■ 上田一孝 (作・演出)

早稲田大学教育学部卒業。東京演劇研究所員。TipTap全作品の作・演出をつとめる。その執筆演出作品に、『リトル・ショップ・オブ・ホラーズ』(東京主催・シアタークリエ)、『笑う男』(東京主催・日生劇場)、『オン・ユア・フェイス』(東京主催・シアタークリエ)、『いまを生きて』(ワジアン主催・新国立劇場中劇場)、『ネオ・ストリート・ノーマル』(シアタークリエ10周年記念公演「TRINITY」)、『キューティ・ブロード』(東京、関西テレビ主催・シアタークリエ)、『End of the RAINBOW』(CAT主催・DDD青山スタジオシアター)、『Working』(映画演劇文化協会主催・新宿村LIVEDO) 等。

■ 連絡先 TipTapプロデューサー 梶田麻衣子 MAIL [mako\\_shibata2424@yahoo.co.jp](mailto:mako_shibata2424@yahoo.co.jp) / TEL 090-4219-5552

■ チラシ、ポスター



## 成果報告書

(公演・展覧会・研修用)

団体名称	株式会社Z
担当者連絡先	(担当部署) 代表取締役 (氏 名) 御厨浩一郎 (電 話) 080-4175-6625 (F a x) -

## 1. 概 要

事業名	《契約件名》	高度映像配信プラットフォームを活用した多拠点映像配信環境の構築によるwithコロナ時代の新しい鑑賞環境サービスの提供
事業期間	令和 3年 1月 25日 ~ 令和 3年 3月 20日 * 契約日から、事後の整理期間まで含んだ期間を記載。	
事業の必要性	分野における、新型コロナウイルスによる、環境・現状	<p>緊急事態宣言の発令に伴い、人が集まる場所での制限が増えた事により、シアターに関わらず、多くのエンターテインメントが打撃を受けた。エンターテインメントの基礎は多種多様の専門アーティストによって支えられており、その全てが一般認知されているわけではないため、多くのエンターテインメントが未だに打撃から抜けられない状況にある。</p> <p>状況に合わせてすぐに転換できるものとできないものどちらも文化芸術には欠かせないものであるため、先進諸外国のように日本にも、手や体を動かすアーティストそのものを日頃からサポートする国の仕組みや予算、理解を深めていただきたいと、今回の状況から痛切に感じた。</p> <p>* 報道や客観的データをもとに記載</p>
	本事業実施にあたって活かせる団体の強み	<p>空間アートと最先端のエンターテインメント・テクノロジーを駆使した特殊演出専門のチームを抱え、空間デザインから空間計画、数々の特殊な環境で映像、光、音、インタラクティブを演出からハードまでご提案します。大型の空間からパーソナル・インタラクティブ端末まで、あらゆるセンサーと制御プログラムを用いて演出します。アナログ演出との連携も、多種多様な切り口で対応できる。</p> <p>【過去実績】 ライブショー演習、空間演出、デジタルコンテンツ制作、システム制作、企画制作 愛・地球博日立パビリオン 東京ホテル 他前年以前は省略 2016年以降 ・ モンスターストライク サーカス系アクロバットパフォーマーによる ステージ ショー 総合演出・デザイン・コーディネート ・ ガールズアワード 2017 花王 プースデザイン・企画制作 ・ Google Brandcast 2017 Opening show 企画制作・演出 (サーカス系アクロバットパフォーマー) ・ 「ロシアにおける日本年・日本におけるロシア年」モスクワ ポリショイ劇場 開会「鏡開きの義」演出 ・ モンスト Xflag Park 2018 Xtreme Arena メインステージ きゃりーぱみゅぱみゅ x Circus 総合演出・デザイン・コーディネート ・ パナソニック 100周年 NEXT100 シルク・ド・ソレイユ x パナソニック ステージトークショー コーディネート+モデレーション</p> <p>* 強みとして有している資源(情報、能力、経験、信頼、文化など)を記載</p>
事業のねらい、波及効果など(事業の趣旨)	<p>新しい空間の使い方によって次世代のエンターテインメントの提案も含めた演出方法にて制作。ライブと映像、デジタルとアナログなど複数のアートパフォーマンスを組み合わせた演出により、裾野の広い演出形態でショーを構築。</p> <p>シアターや舞台における新しい集客エンターテインメントの可能性を模索するため</p> <p>目標チケット販売数：1,977枚(全公演計)</p> <p>* 本事業で目指すこと、試みること(目的・ねらい)を記載。定性的なねらいや波及効果に加え、できる限り定量的な目標値も記載。</p>	

2. 公演・展覧会・研修について

公演・展覧会・研修名	Secret of the Night Atelier		
公演・展示・研修期間	令和 3年 1月 28日 ~ 令和 3年 2月 13日 公演のみ記載→《ステージ数》 <span style="float:right">ステージ</span>		
実施場所	渋谷ストリームホール（実演会場）×3公演 <span style="float:right">（所在市町村：東京都）</span> ITSCOM STUDIO&HALLライブ配信会場）×3公演 <span style="float:right">（所在市町村：東京都）</span> 渋谷ストリームホール（アーカイブ配信会場）×9公演 <span style="float:right">（所在市町村：東京都）</span> PC、スマートフォン、タブレット等（リモートライブ配信）×1公演 <span style="float:right">（所在市町村：）</span> （所在市町村：） （所在市町村：） （所在市町村：） （所在市町村：） *不足する場合は、行を追加すること		
入場者合計 ・ 受講者合計	175人	平均入場率 (%) ※展覧会・研修は斜線を引くこと	約9% (175/1977)
チケット料金 ・ 受講料	・公演：3,800円（一般）×40席×3公演 2,000円（中学生以上） ・ライブ配信上映：500円×100席×3公演 ・アーカイブ上映：500円×173席×9公演 ・リモートライブ配信：500円×500名×1公演 全て税込		
公演 ・ 展示 ・ 研修概要	<p>「光り」をテーマにした作品、観客を舞台の一部に取り込み、空間全体を使った「デジタル+ライブ」ショー。イマシニアター形式。観客自身が演出空間の一部となる体験をする。</p> <p>仕組：                  1. 映像とリアルな演者か、妄想と現実を行き来するハイブリット舞台、ストーリー上お客さんは仮想の世界にいることとする。 2. 光絵(和代人平)LEDと蓄光ウォールを使った光のライブペイント 3. 空中サーカス(板津ゆか)をリアルタイム速トラッキング技術を使用して、フロシエクション(映像)と合成 4. モノクロの空間に突然現れるフラックライトラフルな世界とサーカスパフォーマンスの融合+フロシエクションの世界 5. 音楽はすべてライブ演奏、観客の中をしながら演出に合わせて曲を奏でるなど                  ~暗闇から明かりが生まれるような、暗闇で光が躍動するような演出を観客は身近で体感する~</p> <p>ストーリー：                  視覚を失った「芸術家」が「自らの夢の中の世界を「夜のアトリエ」と呼んでいる。決してネガティブな性格ではない主人公は、眠りにつくつと、すぐに「アトリエ」に向かう、それは自由自在に作品を創り出せる 夢のアトリエだ。年に1回の月夜の晩、このときだけは自分の夢の世界にお客さんを招待することかできる... めくるめく不思議な世界、光と色に満ちた芸術家の作品は、空間そのものがキャンバスだ。観客は椅子ではなく、クッションに楽に座り、夜のアトリエに招待されその秘密の世界を堪能する。 ちょっとコミカルで元気になってもらいたい、不自由だけれど楽しいことを探そう、コロナの時期にそんなメッセージを伝えたい。</p> <p>舞台俳優：柴田義之                  光絵：和代人平                  エアリアルティシュー/フープ：板津由佳                  エアリアルフープ：中村愛由子                  ダンス：Asa KUBIAK                  書家：七澤菜波</p> <p>■公演（実演）                  1/28(木)：渋谷ストリーム ホール 18:30~19:30 (1公演)                  1/29(金)：渋谷ストリーム ホール 15:00~16:00 18:30~19:30 (2公演)。各日限定40席。料金は3,800円。</p> <p>■ライブ配信上映：                  1/28(木)：iTSCOM STUDIO &amp; HALL 二子玉川ライズ (1公演)                  18:30~19:30                  1/29(金)：iTSCOM STUDIO &amp; HALL 二子玉川ライズ (2公演)                  15:00~16:00 18:30~19:30 各500円×100席×3公演</p> <p>■アーカイブ上映：                  2/11(木)~2/13(土)：渋谷ストリーム ホール                  14:00、16:00、18:00 各500円×173席×9公演</p> <p>■リモートライブ配信：                  1/29(金)：18:30~19:30 (1公演)                  500円×500名×1公演</p> <p>*公演・展示・研修概要、上演作品のあらすじ等を記載。</p>		

<p>主な出演者</p> <p>・</p> <p>展示作家</p> <p>・</p> <p>講師</p> <p>・</p> <p>スタッフ</p>	<p>舞台俳優：柴田義之  光絵：和代人平  エアリアルティシューノフープ：板津由佳  エアリアルフープ：中村愛由子  ダンス：Asa KUBIAK  書家：七澤菜波</p> <p style="text-align: right;">計 約60 名</p>
<p>実施にあたっての 協力機関・団体等</p>	<p>■演出制作：(株)クィーンズアベニュー 他  ■施工、美術：有限会社久我山工房  ■運営：(有)アストロノミカル・ユニット、(株)GOTCHA  ■映像：株式会社タイプゼロ  ■機材：LSDエンジニアリング有限公司</p> <p><small>* 共催者等の具体的な役割を記載。</small></p>

### 3. 事業の成果

事業の成果	<p>色々良い実験となり。実施してみてわかることがあるので、特殊な演出の場合にどういった観覧の方法があるのか、またどういう映像の構成が良いのか、よい試行錯誤の場となりました。</p> <p>デジタル配信については、実際にやってみて初めて分かる課題なども見えた。カメラワークが主観ではなく、客観的なテレビ収録的になってしまう。現状では最善の方法ではあると思うが、これから映像のあり方も収録から配信まで含めた「臨場感」の創出に向けて更なる手法研究が必要であると思われる。</p> <p><small>*目的（ねらい）の達成状況（どのように達成できたか）を記載。</small></p>
事業における工夫	<p>ブラックライトや蓄光塗料等を利用した繊細な光の演出を高解像度の映像や機材を使用することで記録や配信が可能となった。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 映像とリアルの演者が仮想と現実を行き来するハイブリッド舞台、ストーリー上お客さんは仮想の世界にいることとなる。</li> <li>2. 光絵(和代人平)LEDと蓄光ウォールを使った光のライブペイント</li> <li>3. 空中サーカス(板津ゆか)をリアルタイム高速トラッキング技術を使用して、プロジェクション(映像)と合成</li> <li>4. モノクロの空間に突然現れるブラックライトのカラフルな世界とサーカスパフォーマンスの融合+プロジェクションの世界</li> <li>5. 音楽はすべてライブ演奏、観客の中を演奏しながら演出に合わせて曲を奏でるなど</li> </ol> <p><small>*「目的（ねらい）を達成するための要素」を実演するために工夫したことを記載。</small></p>
事業の課題	<p>&lt;今後の課題&gt;</p> <p>日本はデジタル技術が進んでいても、そのもととなるコンテンツへの投資が少なすぎるため、本来のエンターテインメントや文化事業がほんとうの意味で定着しない。</p> <p>LIVEのコンテンツをもう少し見直して、その上でデジタルを持ってこなければ、コンテンツ不足は解消されないと実感しました。</p> <p>&lt;その他の課題&gt;</p> <p><small>*本事業を実施した結果として、実現できなかったこと等の課題を記載。</small></p>
感想・評判	<p>&lt;主催者のこえ&gt; 抜粋</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手先や見えるのは、配信先会場ならではの。どういう技巧がなされているのか、寄れる映像は見ごたえがある。</li> <li>・エアリアルや天幕にプロジェクターで投影する演出の実績が今までになかったのであれば、今後の会場活用法の一つに繋がりそう。</li> <li>・流行りの多視点切り替えシステムのように、ユーザー側がスイッチングできると楽しそう。</li> <li>・4Kでも、暗転している状況だと、視認しにくく、映像美も表現しにくい。</li> <li>・あまり実演会場にいる人は、配信会場がどうなっているかの視点では全く見ていないと思われる。</li> </ul> <p>&lt;協力機関・関係団体等の声&gt; 抜粋</p> <p>短時間での制作、環境の制限もある中、非常に良い感想をいただきました。</p> <p>また作り手側からも、ほぼ全員（全社）実施してよかったという声を頂いております。</p> <p>&lt;お客様の声&gt; 抜粋</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各演目は良かったと思います。もう少しストーリー性が強く出ても良いかなと。スペースもあるのでトランジションの時にアーティストの方々がもっと会場内で動いて色んな表現で次の演目に繋げても良いかなあと。</li> <li>・一見バラバラな演目が見事に一つの空気感にまとまっていた。スモーク、幕への投影などが秀逸</li> <li>・実演は座った席の視点しかないが、ライブ配信はカメラワークで注目すべきポイントを映してくれるので良い。一方で会場の熱気、臨場感は実演よりは薄まってしまっ点があった。</li> <li>・少し最初に何を意図した上映会なのか、どういった試験的な趣向がこらされているのかの説明があった方が楽しめた。</li> </ul>

### 4. 実施後の効果

実施後の効果	<p>あらゆる環境の中で工夫をこらすことによる、可能性を実感した。</p> <p>同様の会場を利用してコンテンツ制作にチャレンジしてみる機会があれば、また新たな形のコンテンツを経済効果も含めて検討できると良いのではないかと思います。</p> <p><small>事業の実施効果を計るため、成果・課題をうけて、今後の活動への活かし方や具体的に予定されている活動があれば記載してください。</small></p>
--------	--



# 【メディア芸術】 株式会社Z Secret of the Night Atelier

## HP

Secret Of The Night Atelier

# Secret Of The Night Atelier

あなたは誰かの夢の中に入ったことはありませんか？

2021年は七夜での満月の夜、  
「夢のナイト」ゲームに「知者の夢を学ぶ」があらわれる

### ストーリー

現実を脱した芸術家が自分の夢の中の世界「夜の Atelier」に潜入する。夢をみる夢の中で眠りに落ち、夢の中の「夢のナイト」へ入り、それは芸術家自身の内面を映し出す夢の Atelier だ。夢の中で、夢の中の夢の世界には、夢の中の夢の世界が広がっている。夢の中の夢の世界には、夢の中の夢の世界が広がっている。夢の中の夢の世界には、夢の中の夢の世界が広がっている。



### スケジュール

2021年10月20日 - 21日

2021年10月22日 - 23日

2021年10月24日 - 25日

2021年10月26日 - 27日

2021年10月28日 - 29日

2021年10月30日 - 31日

2021年11月1日 - 2日

2021年11月3日 - 4日

2021年11月5日 - 6日

2021年11月7日 - 8日

2021年11月9日 - 10日

2021年11月11日 - 12日

2021年11月13日 - 14日

2021年11月15日 - 16日

2021年11月17日 - 18日

2021年11月19日 - 20日

2021年11月21日 - 22日

2021年11月23日 - 24日

2021年11月25日 - 26日

2021年11月27日 - 28日

2021年11月29日 - 30日

2021年12月1日 - 2日

2021年12月3日 - 4日

2021年12月5日 - 6日

2021年12月7日 - 8日

2021年12月9日 - 10日

2021年12月11日 - 12日

2021年12月13日 - 14日

2021年12月15日 - 16日

2021年12月17日 - 18日

2021年12月19日 - 20日

2021年12月21日 - 22日

2021年12月23日 - 24日

2021年12月25日 - 26日

2021年12月27日 - 28日

2021年12月29日 - 30日

2021年12月31日

©2021 by Secret Of The Night Atelier. All Rights Reserved.

### Performers

	<b>柴田義之</b> 舞台俳優		<b>和代人平</b> 光軸
	<b>板津由佳</b> エアリアルアクティヴシューフーズ		<b>中村愛由子</b> エアリアルフープ
	<b>Asa KUBIAK</b> ダンス		<b>七澤菜波</b> 書・墨染アート

■ ポスター



# SECRET OF THE NIGHT ATELIER

～夜のアトリエ、そこは秘密の世界～

多分野のアーティストによるコラボを実現！

全編生演奏  
光り絵ライブペイント  
ダンスパフォーマンス  
墨象アートパフォーマンス  
エアリアルパフォーマンス  
+  
デジタル技術

今日あなたは誰かの夢の中

チケット購入は Confettiにて発売中  
www.confetti-web.com

開催日：2021年1月28日/29日  
会場：渋谷ストリームホール  
ライブ配信上映会場：ITSCOM STUDIO & HALL 二子玉川ライズ

Artists



エアリアルアーティスト 中村愛由子  
ダンスパフォーマンス Asa KUBIAK  
俳優 柴田義之  
画家 和代人平  
書・墨象アート 七澤菜波

文化庁委託事業「文化芸術収益力強化事業」 主催：文化庁 東急 制作：Z productions 技術協力：fujitsu TypeZERO

■ 中吊り



「客席もステージ」イマーシブ型シアターショー  
～夜のアトリエの秘密～

# SECRET OF THE NIGHT ATELIER

あなたは誰かの夢の中に入ったことはありますか？



エアリアルアーティスト 中村愛由子  
ダンスパフォーマンス Asa KUBIAK  
俳優 柴田義之  
画家 和代人平  
書・墨象アート 七澤菜波

開催日：2021年1月28日/29日 会場：渋谷ストリームホール ライブ配信上映会場：ITSCOM STUDIO & HALL 二子玉川ライズ

文化庁委託事業「文化芸術収益力強化事業」 主催：文化庁 東急 制作：Z productions 技術協力：fujitsu TypeZERO



## 成果報告書

(公演・展覧会・研修用)

団体名称	一般社団法人 MUTEK Japan
担当者連絡先	(担当部署) General Director (氏 名) 岩波秀一郎 (電 話) 090-3105-3527 (F a x) -

## 1. 概 要

事業名	《契約件名》	高度映像配信プラットフォームを活用した多拠点映像配信環境の構築によるwithコロナ時代の新しい鑑賞環境サービスの提供
事業期間	令和 2年 12月 29日 ~ 令和 3年 3月 20日 <small>* 契約日から、事後の整理期間まで含んだ期間を記載。</small>	
事業の必要性	分野における、新型コロナウイルスによる、環境・現状	<p>新型コロナウイルスの世界的蔓延による社会経済活動の制限により、該当分野における活動は自粛が続き、現状は変わらず極めて厳しい状況である。コロナ禍に陥った今年度当初の頃より公演中止・延期等の措置、会場収容人数を制限・感染防止対策の徹底での実施、オンライン配信での新たな活路の模索といった激動の年となったが、本事業は「文化芸術収益力強化事業」の大きな目的に沿い、新たな鑑賞機会の提供による収益力強化の方向性を検討するうえで相応するモデル事業であった。「収益力強化事業」が補正予算で成立する過程においても、アーティスト・制作者のみならず音楽ライブ・ホール等会場施設の支援・収益力確保は国会／予算委員会質疑等でも取り上げられ注目された。本事業の実施は複数のウェブメディア等で紹介され、「収益力強化事業」の具体的な事業実施が続いた2月期においても目立つものとなり、事業の遂行を広く示すものとなった。今後当面は、状況を見守りつつ、実現可能なイベント展開を検討することになるが、当事業を遂行できたことで、デジタル配信事業を促進する取り組みとなり、新たなビジネスモデルの創出として、具体的なステップを踏み出すことができた。</p> <p><small>* 報道や客観的データをもとに記載</small></p>
	本事業実施にあたって活かせる団体の強み	<p>音楽フェスティバルの企画・運営に豊富な実績を有する専門家集団であるMUTEK Japanチームのクリエイティブ・ディレクションと、技術専門家・運営専門家等との実践的対話・コラボレーションにより、演出や内容の工夫によって、配信による新しい音楽ライブの方向性・アイデア創出のプロセスを具現化した演出や内容の試みが行える。また、実演会場であるSHIBUYA STREAMでの公演実績も多数。</p> <p>【過去実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ MUTEK. JP 2019 Edition 4/2019年12月11日～15日 (5日間) /会場：SHIBUYA STREAM 他 来場者数：8,000名</li> <li>・ MUTEK. JP 2019 Edition 4/2019年12月11日～15日 (5日間) /会場：SHIBUYA STREAM Hall他 来場者数：7,500名</li> <li>・ 文化庁メディア芸術祭オープニングイベント共同企画 2018年、2019年</li> <li>・ 文化庁「空港等におけるメディア芸術日本文化発信事業」羽田空港担当クリエイティブディレクション 2020年</li> </ul> <p><small>* 強みとして有している資源(情報、能力、経験、信頼、文化など)を記載</small></p>
事業のねらい、波及効果など (事業の趣旨)	<p>MUTEK Japanは文化・芸術の支援、アーティストや地元コミュニティに創作・実験・パフォーマンス・発表の機会を提供することが重要であるとし、文化庁収益力強化事業「高度映像配信プラットフォームを活用した多拠点映像配信環境の構築によるwithコロナ時代の新しい鑑賞環境サービスの提供」の試みに賛同する。新型コロナウイルスの感染拡大により一つの場に多数の観客を動員することが難しくなったコンテンツを多拠点に向けて配信することで、新たな表現の場の可能性を探る。高精細映像の配信による新しい鑑賞環境を構築し、施設運営事業・文化芸術活動を持続させることを目的とする。</p> <p>目標チケット販売数：1,300枚 (全公演計)</p> <p><small>* 本事業で目指すこと、試みること(目的・ねらい)を記載。定性的なねらいや波及効果に加え、できる限り定量的な目標値も記載。</small></p>	

2. 公演・展覧会・研修について

公演・展覧会・研修名	NANO MUTEK. JP 2021		
公演・展示・研修期間	令和 3年 2月 6日 ~ 令和 3年 2月 26日 公演のみ記載→《ステージ数》 <span style="float:right">ステージ</span>		
実施場所	渋谷ストリームホール（実演会場）× 4 公演 <span style="float:right">（所在市町村：東京都）</span> ヒカリエホール ホールA（ライブ配信会場）× 4 公演 <span style="float:right">（所在市町村：東京都）</span> 渋谷ストリームホール（アーカイブ配信会場）× 4 公演 <span style="float:right">（所在市町村：東京都）</span> PC、スマートフォン、タブレット等（リモートライブ配信）× 1 公演 <span style="float:right">（所在市町村：）</span> （所在市町村：） （所在市町村：） （所在市町村：） （所在市町村：） *不足する場合は、行を追加すること		
入場者合計 ・ 受講者合計	462人	平均入場率 (%) ※展覧会・研修は斜線を引くこと	約36% (462/1,300)
チケット料金 ・ 受講料	実演会場：2,000円（税込） ライブ配信会場：1,000円 リモート配信：500円（税込） アーカイブ配信：1,000円（税込）		
公演 ・ 展示 ・ 研修概要	<p>■公演（実演）は渋谷ストリームホールで2021年2月6日（土）から9日（火）まで実施。各日18:00開場、18:30開演、19:30頃終演。緊急事態宣言発令中の開催となり、20:00までの来場者退出完了で実施。各日限定50席。料金は2,000円。プログラム・出演者等は以下の通り。</p> <p>*2月6日（土）出演：INOYAMALAND &amp; Manami Sakamoto 22年振りの新作アルバム『Swiva』を昨年リリースした、井上誠と山下康からなる日本の環境音楽 / アンビエントミュージックのパイオニア、INOYAMALANDがシンセサイザー主体のライブセットで出演。ヴィジュアルアーティストのManami Sakamotoがコラボレート。</p> <p>*2月7日（日）出演：Daito Manabe + Satoshi Horii 『phenomena』、Intercity-Express 『Triggering』 RhizomatiksのDaito ManabeとSatoshi Horiiによるオーディオビジュアル・パフォーマンス『phenomena』を公開。「様々な小さな現象の中に生まれるリズムやモーションを増幅、編集することによって作り出す」というコンセプトのこのプロジェクト。さらに、音楽家、大野哲二によるオーディオビジュアル・プロジェクトIntercity-Expressが出演し、オーディオ信号によって生成されるA/V作品『Triggering』シリーズの新作を公開。</p> <p>*2月8日（月）出演：角銅真実 音楽家/ シンガーソングライターの角銅真実が出演し、歌をメインにしたライブパフォーマンスを披露。ボーカル・ギター・ピアノの角銅に、サクソ、ベース、ドラム、ギター、チェロ等の奏者を加えた6人のアンサンブル</p> <p>*2月9日（火）出演：FUJI       TA 自作パイプオルガン、声、水などを用いたパフォーマンスで知られるサウンドアーティストのFUJI       TAが出演。昨年『iki』、『KOMORI』という2枚のアルバムを立て続けにリリースした彼が、「コロナ禍を一年通ってきたからこそ見えてきたやり方」で今回のライブ作品を発表。</p> <p>■ライブ配信上映は以上のプログラムを同時にヒカリエホール ホールAで実施（料金1,000円）。</p> <p>■リモートライブ配信は2月8日（月）の角銅真実公演のみ実施（料金500円）。</p> <p>■アーカイブ上映を渋谷ストリームホールで2月23日（火・祝日）から26日（金）まで実施した。各日18:00開場、18:30開演、19:30頃終演。実演時同様、20:00までの来場者退出完了で実施。各日限定50席。料金は1,000円。プログラムは23日（火・祝日）INOYAMALAND &amp; Manami Sakamoto、24（水）Daito Manabe + Satoshi Horii及びIntercity-Express、25日（木）角銅真実、26日（金）FUJI       TAという実演と同じラインナップで4日間を構成した。実演と同時にヒカリエホールに配信されたデータをもとに、実演会場でもあるストリームホールの環境に合わせ、音響・映像再生等を再調整したアーカイブ上映として開催。</p> <p>*公演・展示・研修概要、上演作品のあらすじ等を記載。</p>		
主な出演者 ・ 展示作家 ・ 講師 ・ スタッフ	2月6日： INOYAMALAND & Manami Sakamoto JP  2月7日： Daito Manabe + Satoshi Horii JP - phenomena Intercity-Express JP - Triggering  2月8日： 角銅真実 JP  2月9日： FUJI       TA JP  計 約80 名		
実施にあたっての協力機関・団体等	■演出制作：イノヤマランドミュージック、株式会社ライゾマティクス 他 ■舞台製作：株式会社サーカス ■運営：株式会社アドゲイブプロモーション ■プロモーション：株式会社 タチカワトモノブ ■機材：株式会社アーチデュークオーディオ、unlight ソラモト トモユキ *共催者等の具体的な役割を記載。		

### 3. 事業の成果

事業の成果	<p>4K/8K高精細映像や立体音響の配信仕様にに基づき構築した映像配信プラットフォームを用いて、MUTEK.JPが提供するコンテンツ配信を行い、配信による新しい音楽ライブの方向性・アイデア創出のプロセスを具現化した演出や内容を試みることが出来た為、実演、配信、アーカイブ配信、リモート配信と、それぞれ異なる新しい鑑賞体験が提供出来たことで、持続可能な活動の可能性を見出した。収益確保においては、緊急事態宣言中での開催となり、集客、チケット販促に工面を強いられたが、新たな音響、映像、空間が生成されるアプローチの体験価値の提供は、新たな収益確保の可能性は見出された。今後は、プロモーション期間、数カ所でのプレイガイドでのチケット販売、リモート配信強化、海外対応可能などの展開を図ることで、更なる収益力は見込めるであろう。</p> <p><small>*目的（ねらい）の達成状況（どのように達成できたか）を記載。</small></p>
事業における工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒカリエホール ホールAでのライブ配信上映は600インチの巨大スクリーンに、50,000ルーメンクラスの高輝度プロジェクターによる投影で非常に高品質の鑑賞環境を実現。</li> <li>・スクリーンから客席最前列までかなりの距離をあげ、そのスペースの床面にスクリーン映像・光が反射する効果によって映像への没入感を高める空間構築。</li> <li>・会場スクリーンに投影されているコンピュータグラフィックスや映像作品等の複数ソースがリアルタイムにミックスされ、公演（実演）会場では鑑賞体験できないライブ配信上映ならではの映像空間演出や内容の工夫。</li> <li>・音響に関しても、渋谷ストリームホールでの公演（実演）会場から配信されたソースをもとに、規模等が異なるライブ配信上映先ホールの環境にもとづいて調整・リストラクション（再構築）された。これは「リアルタイム・ライブ・リストラクション」とも呼べそうな、配信を前提とする新しいホール活用・演出方法。等</li> </ul> <p><small>*「目的（ねらい）を達成するための要素」を実演するために工夫したことを記載。</small></p>
事業の課題	<p>&lt;今後の課題&gt;</p> <p>本事業の実施は、単なる配信、ライブの代替的な鑑賞機会の提供だけではなく、公演（実演）会場と異なるホール環境に合わせ、新たな音響、映像、空間が生成されるアプローチであり、COVID-19以降の音楽ライブシーン、配信における音楽ライブの新たな演出や内容の工夫の試みの先駆的な事例として評価できる事業となった。今後も同事業の促進を検討すると、数社の企業より提供頂いた、最先端テクノロジー機材をレンタルして実践を行うと仮定すると、全体的なコストが大幅に高くなり事業者単体での取組は難しいといった点が課題。今後も企業との連携で事業展開が図れるのであれば、新たな鑑賞体験の価値は更に見出されるのであろう。</p> <p>&lt;その他の課題&gt;</p> <p><small>*本事業を実施した結果として、実現できなかったこと等の課題を記載。</small></p>
感想・評判	<p>&lt;主催者のこえ&gt; 抜粋</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・音の再現性を高め、スクリーン投影の映像と照明プログラムで空間全体の世界観と没入感を感じた。</li> <li>・リモートライブ配信を意識したカメラワークであった。PC視聴でも飽きることなく楽しめた。</li> <li>・バンド編成は、各楽器の寄りや、手先のアップはカメラワークもあり、配信会場ならではの楽しみ方。</li> <li>・演者が等身大以上のサイズ、鮮明感で映し出されているので、まるでライブ会場にいるような錯覚、没入感を体験</li> <li>・実演会場のライブ感を、配信先会場でも表現ができないか。会場の引きの映像、お客さんの表情、照明演出の連動等。</li> <li>・実演会場ではなく、配信先会場を選ぶ意味、用意する意味をキチンと伝えてあげることが重要</li> </ul> <p>&lt;協力機関・関係団体等の声&gt; 抜粋</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4日間それぞれ違ったパフォーマンスの実演・配信には、普段触れることの無い音楽と映像の新たな発見と鑑賞体験の価値を見出された。</li> <li>・4K/8Kのライブ配信には大きな可能性を感じ、今後も事業者、企業、会場と連携していく事業展開を模索したい。</li> <li>・最先端テクノロジー機材を駆使した4K/8K高精細映像の配信には、新たな鑑賞体験の価値を見出すことができたので、持続可能なビジネスモデルを生み出す可能性が見えた。</li> <li>・音楽ライブシーン、配信における音楽ライブの新たな演出や内容の工夫の試みの先駆的な事例として評価できる。</li> <li>・リモート配信の展開を4日間行い海外向けにも視聴できるとより良かった。</li> </ul> <p>&lt;お客様の声&gt; 抜粋</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公演内容が最高によく、また視聴方法も様々で、視聴しやすくもあったので、総じていいライブだった。</li> <li>・4K/8Kのライブ配信には大きな可能性を感じた。画面への没入感が大きくて楽しかったです。</li> <li>・会場の様子をさらに取り入れたり画角の工夫により実演では難しい体験もでき、想定していたよりも今後の可能性を感じました</li> <li>・爆音が爆音として聴けるホールでの配信は家で聞く配信よりずっと価値があります</li> <li>・アプリへの登録、チケット購入、視聴のためのパスワードなど、ほかのチケットサイトに比べて煩雑。</li> <li>・サテライト会場の横壁など使って照明の連動など本会場に近い演出をしてほしかった</li> </ul>
実施後の効果	<p>4. 実施後の効果</p> <p>当事業を遂行したことで、協力機関、関係者、お客様から、4K/8Kのライブ配信には大きな可能性を感じ、新たな鑑賞体験との声が多数届いたことで、今後も持続可能な新たなビジネスモデルの創出として、取り組んで参りたい所存である。具体的なステッププランとしては、MUTEK独自として配信プラットフォームをグローバルで構築・活用を進めており、コロナ禍における配信のアクティビティとしても先駆的なものとなっており、これを今後、こうした高精細映像や会場における新たな表現演出と結びつけた鑑賞機会を提供し、収益力強化につながるよう、更にプラットフォームの開発・活用を進める。グローバルに日本の音楽・芸術シーンを紹介する配信事業として展開の深化を試みたく、引き続き国の事業としての支援・協働等を期待したい。</p> <p><small>事業の実施効果を計るため、成果・課題をうけて、今後の活動への活かし方や具体的に予定されている活動があれば記載してください。</small></p>

【音楽】 一般社団法人 MUTEK Japan NANO MUTEK.JP 2021

■ KV





## ■ リリース

MUTEK<sup>JP</sup>

PRESS RELEASE  
 発行日: 2021年1月27日 (水) 正午

文化庁 文化芸術収益力強化事業

### NANO MUTEK.JP 2021

2021年2月6日(土)～9日(火) 渋谷ストリーム ホール/ヒカリエホール ホールA



#### 高度映像配信プラットフォームを活用した 多拠点映像配信環境の構築による新しい鑑賞環境サービス

電子音楽とデジタルアートの祭典「MUTEK.JP」は、文化庁の「文化芸術収益力強化事業」の一環として、2021年2月6日(土)～9日(火)の4日間に新たなプログラムを実施します。

本イベントは総務省/一般社団法人映像配信高度化機構の策定する4K/8K高精細映像や立体音響の配信仕様に基づき、東急株式会社と富士通株式会社が提案する「高度映像配信プラットフォームを活用した多拠点映像配信環境の構築による新しい鑑賞環境サービス」の提供を試験的に行うものです。

4日間の各プログラム 及び 参加方法は次頁以降をご覧ください。

#### 2021年2月6日(土)～9日(火) 開演18:30 / 終演19:30

本イベントは「公演(実演)」「ライブ配信上映」「アーカイブ上映」「リモートライブ配信」の4つの参加方法があります。各公演で会場及び料金などが異なりますので開催概要をよくご確認ください。

チケット購入 URL > <https://www.confetti-web.com/mutek>

■本件に関するお問い合わせ先: 立川 智宣 TEL 080-5684-2176 [press@tomo-tachikawa.com](mailto:press@tomo-tachikawa.com)  
 ■プレスキット一式: [https://www.dropbox.com/s/30xj13d3sh0nn1l/AACTWoDhwM5IkpW7\\_s0ErcHs7dI=0](https://www.dropbox.com/s/30xj13d3sh0nn1l/AACTWoDhwM5IkpW7_s0ErcHs7dI=0)

<https://tokyo.mutek.org/>

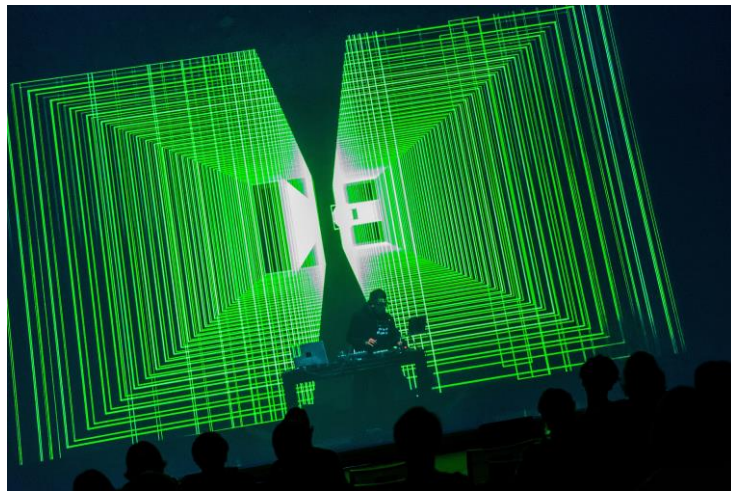
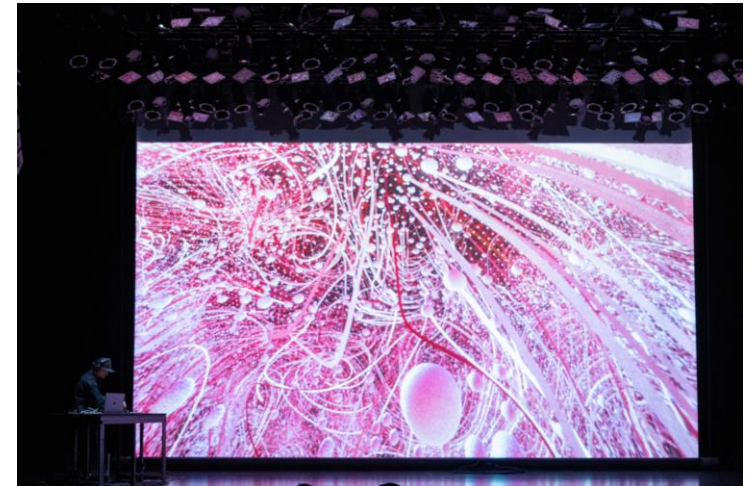
## ■ サイネージ



## ■ ポスター



■ 公演模様





## 成果報告書

(公演・展覧会・研修用)

団体名称	株式会社プラグマックス&エンタテインメント
担当者連絡先	(担当部署) 制作 (氏 名) 佐々木康志 (電 話) 03-6276-8443 (F a x) -

## 1. 概 要

事業名	《契約件名》	高度映像配信プラットフォームを活用した多拠点映像配信環境の構築によるwithコロナ時代の新しい鑑賞環境サービスの提供
事業期間	令和 3年 1月 4日 ~ 令和 3年 3月 20日	
	* 契約日から、事後の整理期間まで含んだ期間を記載。	
事業の必要性	分野における、新型コロナウイルスによる、環境・現状	<p>2020年2月より、新型コロナウイルス流行に伴う演劇興行の中止・延期が相次ぐ。4月の緊急事態宣言後、大規模な演劇公演はほぼ行われなかった。宣言解除後も、しばらくは客席収容率を50%程度に下げた公演が主となる。その後の収容率緩和に伴い、元の100%でのチケット販売が可能になるが、人が集まる場所を避ける傾向は続き集客は厳しい状況が続いている。</p> <p>* 報道や客観的データをもとに記載</p>
	本事業実施にあたって活かせる団体の強み	<p><b>【過去実績】</b></p> <p>2017年 ベッド&amp;メイキングス『あたらしいエクスペディション』（主催/岸田戯曲賞受賞作品）、劇団☆新感線『罫罫城の七人〜花鳥風月極〜』、コムレイドプロデュース『鳥の名前』、ともだちのおとうと『宇宙船ドリーム号』、TBS『俺節』、『私のホストちゃんREBORN』など（以上制作請負）/2018年 オールナイトニッポン50周年記念公演『続・時をかける少女』、『ナナマルサンバツTHE QUIZ STAGE』、劇団☆新感線『メタルマクベスdisc1〜3』、新国立劇場『君が人生の時』、東京芸術劇場『ゲゲゲの先生へ』など（以上制作請負）/2019年 ベッド&amp;メイキングス『こそぎ落としの明け暮れ』（主催）、『エダニク』（共催）、新国立劇場『かもめ』『骨と十字架』、『オリエント急行殺人事件』、TBS『忘れてもらえないの歌』、コムレイドプロデュース『神の子』、東京キャラバン2019in岡山など（以上制作請負）/2020年 『星の数ほど星に願いを』（共催）、『ザ・ボーイズ・イン・ザ・バンド』、新国立劇場『願いがかなうぐつぐつカクテル』『リチャード二世』、東京NO.1親子『夜鷹と夜警』、『死神遣いの事件帖』、KAAT『銀河鉄道の夜』、『オリエント急行殺人事件』再演、TBS『No. 9-不滅の旋律』、明治座『両国花錦闘士』など（以上制作請負）</p> <p>* 強みとして有している資源(情報、能力、経験、信頼、文化など)を記載</p>
	事業のねらい、波及効果など (事業の趣旨)	<p>演劇の前提である”1つの場”に多数の観客を動員することが難しくなった今、いかに表現として演劇的なことを守りつつ、観客の演劇体験の期待に応えられる新しい”場”の可能性を探ることができるかを実験すること。</p> <p>* 本事業で目指すこと、試みること(目的・ねらい)を記載。定性的なねらいや波及効果に加え、できる限り定量的な目標値も記載。</p>

2. 公演・展覧会・研修について

公演・展覧会・研修名	舞台『魔女の夜』		
公演・展示・研修期間	令和 3年 2月 8日 ~ 令和 3年 3月 8日 公演のみ記載→《ステージ数》 <span style="float:right">ステージ</span>		
実施場所	渋谷キャスト スペース（実演会場）×6公演 <span style="float:right">（所在市町村：東京都）</span> ヒカリエホール ホールB（ライブ配信会場）×6公演 <span style="float:right">（所在市町村：東京都）</span> ヒカリエホール ホールB（アーカイブ配信会場）×4公演 <span style="float:right">（所在市町村：東京都）</span> PC、スマートフォン、タブレット等（リモートライブ配信） <span style="float:right">（所在市町村：）</span> （所在市町村：） （所在市町村：） （所在市町村：） （所在市町村：） *不足する場合は、行を追加すること		
入場者合計 ・ 受講者合計	654人	平均入場率（47%） ※展覧会・研修は斜線を引くこと	約%（654/1398）
チケット料金 ・ 受講料	実演会場：3,800円（税込） ライブ配信会場：1,800円 リモート配信：1,000円（税込） アーカイブ配信：1,800円（税込）		
公演 ・ 展示 ・ 研修概要	舞台「魔女の夜」 脚本：蓬莱竜太 演出：山本卓卓 出演：鈴木杏、入山杏奈（AKB48） 公演日程：2021年2月8日（月）～2月13日（土） 各日程1日あたり1回、全6回 実演会場：渋谷キャスト スペース（座席数：15席） 配信会場：ヒカリエ Bホール（座席数：80席） リモート配信：2月13日（土）17:00～ リモート配信 PC/スマホ向けにリモートにて生配信（販売予定数：500枚）  アーカイブ配信日程：2021年3月5日（金）～3月8日（月） 各回19:00開演（全4回） アーカイブ配信会場：ヒカリエ Bホール（座席数80席）  *公演・展示・研修概要、上演作品のあらすじ等を記載。		
主な出演者 ・ 展示作家 ・ 講師 ・ スタッフ	出演：鈴木杏 / 入山杏奈（AKB48） 脚本：蓬莱竜太  演出：山本卓卓 映像：ムーチョ村松  計 32 名		
実施にあたっての 協力機関・団体等	■演出制作：劇団範宙遊泳、他 ■舞台製作：俳優座劇場舞台美術部 ■運営：ジョイン ■プロモーション：吉田プロモーション ■機材：トーキョースタイル、他 *共催者等の具体的な役割を記載。		



### 3. 事業の成果

<p>事業の成果</p>	<p>企画立案、実施をするにあたって、配信との相性という点では、演劇は相性が良くないことが多いと実感したが、今回の取り組みによって、現在、お客様を劇場やホールに集客をして上演を行うことが困難な状況にあるイベント事業は、多拠点で配信を行うことで新たな収益確保が可能になると感じた。</p> <p>今回は同時配信で行った場所は1箇所であるが、今後はこれを複数会場でのライブ上映を実施し、本事業のサービス浸透に努め、継続的な実験公演を検討している。</p> <p><small>* 目的（ねらい）の達成状況（どのように達成できたか）を記載。</small></p>
<p>事業における工夫</p>	<p>「イマーシブ（=没入型）・4K・生配信劇」と銘打ち、内容は、アパートの一室でのワンシチュエーションの作品。観客が部屋の角や窓から覗き込むような画角や撮影でライブ配信上映会場での鑑賞が、実演会場よりも起きているドラマにリアリティを感じれるように工夫。</p> <p>舞台上に投写した文字・写真・色・光・影などの要素と俳優を組み合わせた独自の演出で定評のある演出家、劇団「範宙遊泳」の山本卓卓を起用し、山本と共に、映像作家として、実績が多い、トップクリエイターのムーチヨ村松が実演会場の空間を映像でクリエイティブすることで、ライブ配信会場でしか観ることのできない演出を実現。</p> <p><small>* 「目的（ねらい）を達成するための要素」を実演するために工夫したことを記載。</small></p>
<p>事業の課題</p>	<p>&lt;今後の課題&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ライブ上映の意義と魅力のPR活動の継続化。</li> <li>・上演作品のインターネット上でアーカイブ化。</li> <li>・リモート配信チケットの上限枚数の増加。</li> <li>・ライブ配信上映のスキームの情報交換会や、配信企画に特化したプロデューサー、クリエイターの育成支援の実施。</li> <li>・舞台芸術家や団体が、気軽に使用ができる送信環境、臨場感のある4K配信を、地方都市でも容易に受信・撮影ができるような環境の整備。</li> <li>・課金収益が得られる高度映像配信プラットフォームの構築（投げ銭システムなど）</li> <li>・接点を維持が困難になりつつある、地方都市への高クオリティの配信公演へのハードルが下がることによって、大都市圏から離れた地域でも文化に触れる機会を捻出。</li> </ul> <p>&lt;その他の課題&gt;</p> <p><small>* 本事業を実施した結果として、実現できなかったこと等の課題を記載。</small></p>
<p>感想・評判</p>	<p>&lt;主催者のこえ&gt; 抜粋</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・演劇は、出演者の寄りや表情が際立ち、大事になってくるので、大ホールで観劇するより逆に、臨場感は配信先会場のほうがあるのではと可能性を感じた。</li> <li>・このコロナで、客を入れられない状況化のなか、会場費を抑えた狭い会場や地方会場で、撮影・収録をして広い会場でチケットコストを抑えて、多くの客をいれるというモデルはあり得ると思う。</li> <li>・キャストスペースの縦長のなか、この会場での入場収入を獲得する展開は不向き。あくまで、配信をするためだけの会場であって、動員や収入は配信先会場という割り切りとしては、非常に参考なる。</li> <li>・実演会場は、一般は入れずに、関係者のみでもいいのでは。キャストも演技に集中できるのでは。</li> </ul> <p>&lt;協力機関・関係団体等の声&gt; 抜粋</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・二人芝居は、配信の画面（配信会場、PC・スマホ）でも集中しやすく作品のセレクトとして適当であったように思う。製作上、関係者の出入りも抑えられるのでコロナ対策としても機能していたように感じた。</li> <li>・実演会場の環境が配信映像のクオリティに直結するため、作品内容に応じて実演会場の規模やライティング、空調音の干渉などを事前に検証する必要がある。</li> <li>・配信会場へ配信する場合、別の場所で生で行われているという担保（演出）をすることで、券売及びイベントの個性が出てくるのではないかと。（例：劇内容や終演後コメントをInstagram等に内容一部配信など）</li> </ul> <p>&lt;お客様の声&gt; 抜粋</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小さな空間で濃密な生の時間をゾクゾクしながらの観ていました。ダイナミックな映像を使った演出も大変素晴らしかった。</li> <li>・画質の綺麗さに驚いた。涙の一粒もしっかり綺麗に見えたし、音質も良くて息遣いも聴こえてライブ感高かった。</li> <li>・今回の様に様々なカメラワークが取り入れられている形態に、驚いた。</li> <li>・実演では絶対に見ることができない、役者のクローズアップされた表情の機微を見ることができ、一演劇のスタイルとして新鮮味を感じた。</li> <li>・イマーシブ配信と期待して見たが、ただの会場配信でしかなかった。やはり演劇は生で観ないと価値が下がる。</li> <li>・終了後の二人のコメントがよかった。</li> </ul>

### 4. 実施後の効果

<p>実施後の効果</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実演会場にお客様を入れて緊張感や空気感を作ることが、内容やクオリティを押し上げていると感じた。</li> <li>・高精細な映像は演劇を見ているときの感覚を再現できる部分があると感じた。</li> <li>・コロナ禍で1箇所に集まることが難しい中、配信映像を見ている他の人が同時に同じ舞台を見ている感覚を創出できる仕掛け（企画）が必要に思える。</li> </ul> <p><small>事業の実施効果を計るため、成果・課題をうけて、今後の活動への活かし方や具体的に予定されている活動があれば記載してください。</small></p>
---------------	---

# 【公募演劇】 株式会社プラグマックス&エンタテインメント 『魔女の夜』

## ■ HP

PRAGMAX Entertainment

HOME | ABOUT | STORY | CAST | STAFF | CONTACT

### 魔女の夜

公演日時：10月20日(土) 19時30分開演 | 10月21日(日) 14時30分開演

公演会場：東京・有明コロシアム

## INTRODUCTION

はじめに

### イメージ（中絶入場）・4K・生配演劇

本公演は、『高品質映像プラットフォーム』を最大限に活用し、最先端映像技術による没入型体験を提供し、観客の感情を揺さぶる演出を実現する。4K映像、生配演、そして最新の照明技術により、観客の感情を揺さぶる演出を実現する。4K映像、生配演、そして最新の照明技術により、観客の感情を揺さぶる演出を実現する。

## STORY

ものがたり

深夜、入居者との目撃者として、謎の事件に巻き込まれる。その事件をきっかけとして、

## お問合せ

PRAGMAX Entertainment  
TEL: 03-5555-1111  
MAIL: info@pragmax.com

お問い合わせ先: 03-5555-1111

お問い合わせ先: 03-5555-1111

お問い合わせ先: 03-5555-1111

## CAST

### 主演

鈴木 杏

1989年10月10日生まれ。東京都出身。女優。2010年、『恋空』で女優デビュー。2011年、『恋空』で女優デビュー。2011年、『恋空』で女優デビュー。

入山 杏奈

1991年10月10日生まれ。東京都出身。女優。2010年、『恋空』で女優デビュー。2011年、『恋空』で女優デビュー。2011年、『恋空』で女優デビュー。

## STAFF

スタッフ





■ ポスター

気鋭の演出家・劇団「範宙遊泳」山本卓卓 × 映像作家・ムーチョ村松  
リアルと錯覚する臨場感と圧倒的な映像美で  
劇作家・蓬萊竜太の傑作戯曲「魔女の夜」を渋谷ヒカリエにてライブ配信上映

イマーシブ(=没入型)・4K・生配信劇

# 魔女の夜

【作】蓬萊竜太 【演出】山本卓卓 【映像】ムーチョ村松

【出演】  
**鈴木杏 入山杏奈**  
(AKB48)




【ライブ配信上映】  
2021.2.8(月)~13(土) ヒカリエホール ホールB 料金:1,800円(全席指定・税込)  
【実演会場】※チケット Sold Out  
2021.2.8(月)~13(土) 渋谷キャスト スペース 料金:3,800円(全席指定・税込)  
【リモートライブ配信】  
2021.2.13(土) 17:00 開演 料金:1,000円(税込)

2/8 9 10 11 12 13  
月 火 水 木 金 土

17:00  
18:30

【アーカイブ上映】2021.3.5(金)~8(月) 各回18:30開演  
ヒカリエホール ホールB 料金:1,800円(全席指定・税込)

【制作】PROMIX Entertainment 【協力】Bunkamura 【チケット】Confetti  
【技術協力】FUJITSU 【主催】文芸春秋 東急

文化庁委託事業「文化芸術取組力強化事業」 魔女の夜 4K

■ プレス



気鋭の演出家・劇団「範宙遊泳」山本卓卓 × 映像作家・ムーチョ村松  
リアルと錯覚する臨場感と圧倒的な映像美で  
劇作家・蓬萊竜太の傑作戯曲「魔女の夜」を渋谷ヒカリエにてライブ配信上映

イマーシブ(=没入型)・4K・生配信劇

# 魔女の夜

【作】蓬萊竜太 【演出】山本卓卓 【映像】ムーチョ村松

【出演】  
**鈴木杏 入山杏奈**  
(AKB48)

【アーカイブ上映】 ※2/13(土)にライブ配信をした収録映像のアーカイブ上映となります  
2021.3.5(金)~8(月) ヒカリエホール ホールB  
料金:1,800円(全席指定・税込)  
会場窓口での当日券販売もごさいます

「魔女の夜」アーカイブ上映の  
チケットは今すぐこちらの  
QRコードより購入可能です!

3/5 6 7 8  
金 土 日 月

18:30

【制作】PROMIX Entertainment 【協力】Bunkamura 【チケット】Confetti 【技術協力】FUJITSU  
【主催】文芸春秋 東急

文化庁委託事業「文化芸術取組力強化事業」 魔女の夜 4K

情報初出 **1/20(水)午前10:00 情報解禁**

気鋭の演出家・劇団「範宙遊泳」山本卓卓 × 映像作家・ムーチョ村松  
リアルと錯覚する臨場感と圧倒的な映像美で  
劇作家・蓬萊竜太の傑作戯曲「魔女の夜」を渋谷ヒカリエにてライブ配信上映!!

イマーシブ(=没入型)・4K・生配信劇

# 魔女の夜

【作】蓬萊竜太 【演出】山本卓卓 【映像】ムーチョ村松  
【出演】鈴木杏 入山杏奈(AKB48)

【ライブ配信上映】2021年2月8日(月)~2月13日(土) 渋谷ヒカリエ ホールB  
【実演会場】2021年2月8日(月)~2月13日(土) 渋谷キャスト スペース  
【リモート配信】2021年2月13日(土)  
【アーカイブ上映】2021年3月5日(金)~3月8日(月) 渋谷ヒカリエ ホールB

平素より大変お世話になっております。  
この度、鈴木杏・入山杏奈のふたり芝居「魔女の夜」を、2021年2月8日(月)から2月13日(土)まで渋谷ヒカリエ  
ホールBにてライブ配信、渋谷キャストスペースにて実演(内1日リモート配信)、3月5日(金)から3月8日(月)  
まで渋谷ヒカリエ ホールBにてアーカイブ配信することが決定いたしましたので、ご案内申し上げます。

**蓬萊竜太 × 山本卓卓 × ムーチョ村松のタッグで生み出す、新しい「魔女の夜」**  
本企画は、「高度映像配信プラットフォームを活用した多拠点映像配信環境の構築によるwithコロナ時代の新しい観覧環境リ  
ピスの提供」の発表宣言を目的とし、新型コロナウイルス感染症拡大により1つの場に多数の観客を収容することが難  
しくなった演劇公演を、高度映像配信プラットフォーム(富士通株式会社技術提供による4K/8K 高画質映像配信)を活用  
し多拠点に向けて発信し、新たな観劇の場の可能性を探るために、上演を行うものです。  
本作「魔女の夜」は、2010年に蓬萊竜太が演出家・鈴木裕美の企画で「アパートの一章」を舞台に書き下ろした女性ふたりの物語。  
この作品を本企画のもと演出するのは、近年舞台上に没入した文字・写真・色・光・影などの要素が融合を起すための独自の  
演出で定評のある新進気鋭の演出家、劇団「範宙遊泳」の山本卓卓。山本と共に、映像作家のムーチョ村松が9万観客の空  
間を映像でクリエイティブしつつ、ライブ配信会場でも観ることができない作品へ割り上げます。  
アパートの一章で振り広げられるせりふ量が、ライブ配信会場において、実演会場とは全く違うリアルな臨場感を生み出す本  
作に、ご期待ください。

**鈴木杏 × 入山杏奈(AKB48)**  
深夜のアパートの一章。女性ふたりの愛憎劇。ふたりが胸中に燃えた想いととは…。  
出演は、劇団「範宙遊泳」、セリフ・サウンドロギッチ、松尾スズキ、栗山民也など名だたる演出家の作品に出演するたび、確かな  
実力を発揮し、数々出た存在感を示す女優・鈴木杏。  
そして、アイドルグループ「AKB48」の人気メンバーで、ドラマ・映画などフィールドを広げながら、メキシコの人気ドラマ  
「LUKE」に日本人キャストとして抜擢されるなど、女優としての活躍に力を注いでいる入山杏奈。  
実力人気を兼ね備えたふたりの演技による、庶民が憧れているリアルな対人関係が、やがて至ってゆく登場人物ならではの世  
評を、どうぞご鑑賞ください。

【ストーリー】  
深夜。一人暮らしの女性マネージャー・進藤あゆりが眠っている。そこに隣に借りを負った女優の真友が訪れ、その真実を見  
下ろしている。目を覚ましたあゆりは、友記の突然の訪問に驚きます。というのも、友記はこの歌を知らないはずだから……

やがて二人の会話から明らかになる知られざる関係が見ているものを思わず息を呑む一

## 成果報告書

(公演・展覧会・研修用)

団体名称	株式会社アミューズ
担当者連絡先	(担当部署) (氏 名) 林 輝幸 (電 話) 090-2203-5612 (F a x) -

## 1. 概 要

事業名	《契約件名》	高度映像配信プラットフォームを活用した多拠点映像配信環境の構築によるwithコロナ時代の新しい鑑賞環境サービスの提供
事業期間	令和 3年 1月 25日 ~ 令和 3年 3月 20日	
事業の必要性	分野における、新型コロナウイルスによる、環境・現状	マジックやイリュージョンは、基本的には生でしか成立しないものなので、多くのマジシャンやイリュージョニストが苦境に立たされているので、企業さんからイベント等からお仕事を頂いて生計を立てているのですが、軒並みインナーイベント系も2020年度は中止になってしまったので、かなり苦しい状況でした。  *報道や客観的データをもとに記載
	本事業実施にあたって活かせる団体の強み	アーティストを中心にコンテンツを創造し、それらを様々なかたちで世の中に届けることを事業の根幹としてきました。アーティストの発掘から楽曲選定、商品の企画を含めた制作面でのディレクションはもちろんのこと、それらアーティスト・商品の宣伝・プロモーションを含むマーケティング活動や店舗への営業、デジタル分野における配信サービスの展開などあらゆる業務を行い、新たなコンテンツを生み出し続けています。アミューズには、生（ライブ）での感動を最も大切にする「ライブイズム」という言葉があります。このスローガンのもと、音楽ライブでは「Amuse Fes」や「AAA THE VARIETY」などのイベントや、各アーティストのワンマンツアー、また演劇では「地球ゴージャス」をはじめとするオリジナル作品や、海外作品の招聘など、多岐にわたる公演を世の中に送り出し続けています。  *強みとして有している資源(情報、能力、経験、信頼、文化など)に記載
事業のねらい、波及効果など (事業の趣旨)	今まではHARAが客席に降りたりお客様をステージに上げたりしてイリュージョンショーを行っていましたが、コロナの影響で人と直接接触が出来なくなったり、距離を取らなくては行けなくなったため、今までやってきたようなショーが行えなくなってしまいました。そういう環境でも配信を使ってお客様を驚かすが出来るのかの挑戦がしたい。  チケット販売目標数：1648枚  *本事業で目指すこと、試みること(目的・ねらい)を記載。定性的なねらいや波及効果に加え、できる限り定量的な目標値も記載。	

2. 公演・展覧会・研修について

公演・展覧会・研修名	HARA 体感型マジック『CONNECTーコネクトー』		
公演・展示・研修期間	令和 3年 2月 19日 ~ 令和 3年 3月 11日 公演のみ記載→《ステージ数》 6 ステージ		
実施場所	渋谷キャスト:実演4回、収録再配信4回 (所在市町村:東京都 ) ヒカリエ:ライブ配信4回 (所在市町村:東京都 ) PC・スマホ・タブレット等:リモートライブ配信1回 (所在市町村: ) (所在市町村: ) (所在市町村: ) (所在市町村: ) (所在市町村: ) (所在市町村: ) *不足する場合は、行を追加すること		
入場者合計 ・ 受講者合計	417人	平均入場率 (%) ※展覧会・研修は斜線を引くこと	約25.3% (417/1648)
チケット料金 ・ 受講料	実演会場:3000円(税込) ライブ配信会場:1000円 リモート配信:500円(税込) アーカイブ配信:500円(税込)		
公演 ・ 展示 ・ 研修概要	・会場、そして配信先の観客の手の中でカードが繋がる驚異の体感型イリュージョン、今までの空中浮遊とは違う4K高画質という状況のなか究極の人体浮遊、観客全員のスマホの時間を巻き戻す、タイムトラベルイリュージョンといった内容を実施。  ・キャスト:39席 ヒカリエホールA:324席で設定。 ・2月19日(金)19時開演 2月20日(土)14時開演/17時開演 2月21日(日)14時開演/17時開演 2月22日(月)19時開演 ・キャストチケット代:3000円 ヒカリエホールAチケット代:1000円 リモート配信チケット代:500円 追いかけて配信チケット代:500円  *公演・展示・研修概要、上演作品のあらすじ等を記載。		
主な出演者 ・ 展示作家 ・ 講師	HARA		
スタッフ	計 75名		
実施にあたっての協力機関・団体等	■演出制作:株式会社GIFT ■舞台製作:株式会社エスシーアライアンス ■運営:株式会社AMUSE ■プロモーション:株式会社デコレーション ■機材:リズム株式会社 *共催者等の具体的な役割を記載。		

### 3. 事業の成果

事業の成果	<p>緊急事態宣言下の渋谷での公演という事も影響したのか、TV等の露出を行ったものの券売は非常に厳しい結果となりました。ただ、ご招待をした関係者の方々からは（皆様ご覧頂いたのはヒカリエホールAだったので）、去年EXシアターで行ったイリュージョンショーよりも一様に高評価を得ることが出来ました。今回難しかったのが実演会場にもお客様が入ったことでして、これにより目の前のお客様も意識した構成にしなければいけなかったのも、ポイントが散漫になってしまったのと、もし実演会場にお客様がいなかったら、イリュージョンとしてはもっと無限に面白いことが出来たとも思います。ただ、やはりマジックやイリュージョンというのは「生で観るもの」という先入観が強いので、まずその説明がきちんとお客様に届けることが出来れば「配信でマジックを観る」ということも大いに可能性があると思われます。アーカイブに関しては、アーカイブ上映でも楽しめる仕掛けを作ったものの、やはり「マジックはアーカイブで観るものではない」という固定概念が強くなるので、これはなかなか難しいのではないかと印象です。</p> <p><small>* 目的（ねらい）の達成状況（どのように達成できたか）を記載。</small></p>
事業における工夫	<p>照明や死角を活用しての錯覚等で不思議な現象を見せるイリュージョンにとって、高精細のカメラが複数あるという環境は非常に過酷な状況でしたが、それを逆手に取ったマジックを実施しました。普段あまり見せない手元や装置のヨリ映像等も積極的に映して頂き、観ているお客様を引き込みました。また、電話でヒカリエ会場と繋いだり、離れていたところでも参加出来るような施策を多く取り入れ、離れた会場のお客様との一体感をテーマに中身を開発しました。</p> <p><small>* 「目的（ねらい）を達成するための要素」を実演するために工夫したことを記載。</small></p>
事業の課題	<p>&lt;今後の課題&gt;</p> <p>「その場に本人が居なくても面白い体験を提供出来る」という事はよくわかったので、『実演会場：無観客上映会場：有観客』という環境が出来ればまたトライをしてみたいと思います。ただ、今回配信やカメラ関係の予算はこちらには入っていないものの全体的な収支がかなりしんどい状況でしたので、自社でリスクを背負うのは正直厳しいです。金銭的な部分を含めて、どのように実現可能な環境を作れるのかが課題かと思われます。</p> <p>&lt;その他の課題&gt;</p> <p><small>* 本事業を実施した結果として、実現できなかったこと等の課題を記載。</small></p>
感想・評判	<p>&lt;主催者のこえ&gt; 抜粋</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マジックというカテゴリーもあるが、ヒカリエホールAへの運動感が一番配慮頂いた。</li> <li>・ただ、キャストの実演会場という、ホールAで何が行われているかが不明。実演会場は、チケット料金が高いのでないがしろにされていると思われてしまうかも。実演会場で、ホールAで何が行われているか、観客用のモニターを準備してもらいたかった。</li> <li>・配信先、LIVEをよく考えていた、演出・構成であり、配信先としての楽しみ方では一番であった。携帯電話、トランプ、手のマジック等、呼びかけ等。</li> <li>・大型スクリーンや、4K高精細の映像美で、手の動きや表情まで分かるのは興味深かった。</li> <li>・このスタイルであれば、地方や海外でも楽しめるのでは。</li> </ul> <p>&lt;協力機関・関係団体等の声&gt; 抜粋</p> <p>「新しいこと」に敏感な東京のお客様にとっては、その場所に居ないのにマジックを体感出来て驚きがあるというのがとても斬新に映ったようで、去年EXシアターで行った大規模な装置を多く用いたイリュージョンショーよりも評判は良かった。ただ演者であるHARAがこういった試みに慣れておらず、離れた場所へのやり取りであったり流れの部分にギクシャクした部分があったので、そこは指摘を受けた。</p> <p>&lt;お客様の声&gt; 抜粋</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実演の場でヒカリエホールの反応が分からなかった。ヒカリエの様子も双方向で見たかった。</li> <li>・会場と離れている場所をアーカイブで繋ぐアイデアが新鮮でした。・ヒカリエを意識した構成がキャストの観客にとっては物足りなく感じた。</li> <li>・離れた場所でもマジックを体感できてよかった。・TVで見るマジックと変わらなかった。・わかりやすい内容でよかった</li> </ul>

### 4. 実施後の効果

実施後の効果	<p>この実績をもとに、離れた場所へ奇跡を届ける試みをさらに深掘りして開発していこうと本人は意気込んでおり、引き続き人の行き来が出来ない時間は続きそうなので、そういったパッケージを作って売り込みたいとも思っております。</p> <p><small>事業の実施効果を計るため、成果・課題をうけて、今後の活動への活かし方や具体的に予定されている活動があれば記載してください。</small></p>
--------	---



# 【大衆芸能】 株式会社アミューズ 「体感型マジック「CONNECTーコネクター」

■ H P



## イリュージョニスト・HARAの体感型マジック「CONNECT - コネクト - 」が開催！

2021年02月08日

イベント / HARA



公演日	17:00	19:00
2/10	●	●
2/11	●	●
2/12	●	●

チケット料金: 1400円 (税込) / 1700円 (税込) / 1900円 (税込)

主催: AMUSE



<https://www.amuse.co.jp/topics/2021/02/haraconnect.html>

<https://www.hirokihara.com/>



■ポスター

**HARA**  
**体感型マジック**  
**CONNECT**  
 -コネクト-

渋谷キャストスペースで行うショーを  
 ヒカリエホールAに4K生配信!  
 離れた場所でも繋がって、  
 あなたの手中で奇跡が巻き起こる!?  
 体感せよ新時代のマジック!

**【会場/料金】**  
 公演会場: 渋谷キャストスペース/3,000円  
 ライブ配信上録会場: ヒカリエホールA/1,000円  
 アーカイブ上録会場/500円  
 リモートライブ配信@渋谷キャスト/500円

**【チケット販売サイト】**  
 「カンフェティ」<https://www.confetti-web.com/HARA>  
 チケット販売日: 1月29日19時

主催: 文化庁、東急株式会社 制作: アミューズ 技術協力: 富士通株式会社

**【開催日】**

	2/19 (金)	2/20 (土)	2/21 (日)	2/22 (月)
14:00		●	●	
17:00		●	●	
19:00	●			●(※)

※リモートライブ配信も実施



**HARA**  
**体感型マジック**  
**CONNECT**  
 -コネクト-

『CONNECT』アーカイブ上映が決定!  
 今度は時空を超えて奇跡が巻き起こる!?  
 公演を見逃した方は必見!  
 乗り遅れるな! 新時代のマジック!

**【会場/料金】**  
 公演会場: 渋谷キャストスペース 料金: **500円** (税込)

**【チケット販売サイト】**  
 「カンフェティ」<https://www.confetti-web.com/HARA>

チケット好評発売中!

主催: 文化庁、東急株式会社 制作: アミューズ 技術協力: 富士通株式会社

**【開催日】**

	3/8 (月)	3/9 (火)	3/10 (水)	3/11 (木)
19:00	●	●	●	●

※18時30分開場



# 公演模様

